明治三十九年八月十一日第三種郵便物認可

京城日報

本紙…金五十錢▲壹ヶ月郵税共…五十錢▲參ヶ月同…壹圓五拾錢▲六ヶ月同…
一行…一圓十錢五號活字…二號七字詰同…▲一號九字詰同…▲六字詰金一圓十一錢
奥田直毅
小川三之介
合資會社京城日報社
京城本町一丁目
電話長六千九番一九番二番
振替京城三〇〇番

養鶏講義録

ハガキ申込次第説明書本進呈
新式通信教授により十雄百雌年益千圓を擧げしめ
孵卵器具供給
東京神田一ツ橋通（田中銀行側）日本家禽産業株式會社
伊勢卅九世元松崎双葉先生著 菊版クロース金文字入 金壹圓八拾錢 送料八錢

美術木版百拾餘圖解講義 婚禮鏡

本書は普通神前西洋等の婚禮式に付見合の方法媒介人の心得、結納の式、嫁入支度の方、色直し、親子親類盃、總客の盃事は勿論◆其他諸禮諸進物の包方、折方、水引の懸方、積方進方、配膳給仕◆其他百餘項に渉り一切作法、古禮古書、日取の吉凶に至るまで細大漏さず百餘の圖を以て懇切叮嚀に説明し婚禮文章の及ばざる所は密書百餘の個所に圖解し殊に見易く解し易き婚禮講義と稱すべき婚期の男女媒介者等の必讀すべき無二の良書也

折形標本

（松崎先生謹撰）結納のし包、金子包、末廣包、式包長のし包、男蝶女蝶、結納目録（竪横の二種）進物目録（長のし包、眞行草三種）鈴子口包、胡麻鹽包、昆布包、大豆粉包、萬用包
定價金八十五錢（送料共）◆紅梅紙水引の結合せ一組婚禮諸祝儀進物用品一式十七種組合せ金壹圓五拾錢（送料共）◆婚禮用男蝶女蝶一組金壹圓六拾錢（送料共十八錢）
大寸法入型紙金六十錢（送料共）◆鮮帯は代金引換郵送
發行所 東京神田表猿樂町三 大日本禮節學院出版部
振替東京四五五一

萬年ペン修理と販賣

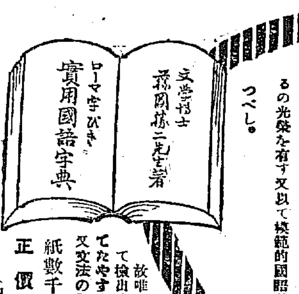
京城本町 振替二五〇二 電話二五七 ウツボヤ書籍店

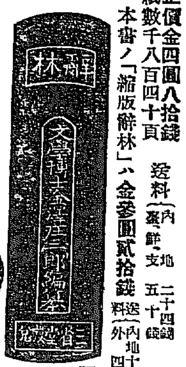
料理の友

四月號
目下の問題に就て 食料 大日本料理研究所化學調理 寒天話 島田慶一
豆腐 青豆 目に自疆術 大上井上…
の園藝 熊夫…
招待法 造るさるべき客の…
庭を設に卓に觀櫻の小宴・野外花見弁當料理
客を招待し自宅園に掘りし宿の御馳走・晝餐向即席西洋料理
摘草遊びの御馳走・即席に間に合ふ玉子料理
小宴遊會の立食献立・馬鈴薯料理・煎餅まんぢう羊羹
手輕な西洋料理◆惣菜兎肉料理・木の芽田樂料理色々
櫻にびの菓子◆巧みに料理した鰯料理・豆腐料理
美術版木版彩色刷多數挿入 口繪寫眞
一冊金卅五錢ハガキで御注文次第送本し代金は三ヶ月分纏集金す
東京上大崎中丸八九 大日本料理研究會

東京自動車學校

東京京橋 本校生徒ハ悉ク警視廳甲種運轉手試驗ニ應ゼシム
研究科一ヶ月專科二ヶ月卒業入學無試驗毎日許ス
研究科專科各毎月一日開始 成功確實ノ校外生入學隨時
東洋第一 東京自動車學校
大阪市 大阪自動車學校
福岡市 中島町 福岡自動車講習所
京城府 黄金町 京城自動車講習所
右大阪校ニ同シ 各科毎月十六日開始





金澤博士多年苦心編纂せる結果、簡明正確最新語の網羅に努め、殊に語數の多量にして、用例解釋の親切なる國語辭書中稀に見るの良書なり。近來各官衙學校等より特に指定辭書たるの光榮を有す又以て模範的國語辭書と謂つべし。

正價金四圓八拾錢 紙數千八百四十頁 送料（内地二十四錢 鮮、臺、支 五十錢）
本書ノ「縮版辭林」ハ金參圓貳拾錢 送料（内地十八錢 外四十錢）

從來の辭書にて方向（ハウカウ）なる漢字を檢出せんかハウカウ（保甲）ハウカウ（彷徨）ハウコウ（封侯）（砲工）ホウカウ（奉行）ホウコウ等同音にして檢索上の不便多く漸くにしてハウコウの音にて「方向」を檢出するを得、然るに本書は同一音 hôkô の項にて皆檢出するを得るに木暫はabc二十六字を知らんか何等不便煩雜を要せずして檢出する事を得べし即ち本書は語辭を發音の儘々に從ひて配列し最も平易に引くを得る辭書にして更に重要のカットを添付し又文法の用法及字音假名遣ひを明記したれば時下國語辭典の不便は一掃されたりと云ふべし。

正價金貳圓 紙數千三百八十頁 送料（内地十二錢 鮮、臺、支 三十錢）

ANSEIDŌ

株式會社 三省堂 東京神田
振替東京三一五五五

第三十三回 新學期

◎小學校卒業生が中學校に入らずして中學校卒業同樣の學力を得らる、本會中學講義錄を看よ

大日本國民中學會

◎入會の絶好機來る！世界的改造の機運に乘じ立身成功せんと欲せば三段式教授法に依れる最新最良の本會中學講義錄に學べ

講義見本 申込次第 無料進呈

會長 尾崎行雄

學監 文學博士 遠藤隆吉

顧問
文學博士 山内繁雄
理學博士 井上哲次郎
前文部大臣 岡田良平
文學博士 三宅雄二郎
法學博士 浮田和民
法學博士 新渡戸稻造

創立第十八週年・第卅三回新學期開講記念として此際至急入會者には大特典の外（入學金全免 學費割引 會費免除等）奬學金を贈呈す至急申込あれ

東京神田駿河臺 電話 神田三〇〇二番 三〇〇三番 三〇〇四番
大日本國民中學會

見よ見よ此面白さ今東京で一番人氣ある講談小説情話雜誌

人情倶樂部

支那小説 拂雲樓……池田大伍
文化小説 雁の行方……武田仰天子
連載捕物 乾坤一擲……市村俗物
今様源氏 卵の花くだし……平山蘆江
▼人情諷刺 おろはさん……伊東喜樂
▼道草通信 新井の流れ……中野清
▼寫眞小説 蓮恨池……寺尾幸夫
▼北國哀話 深夜怪美人……牛尾純二
▼暗中通信 活動内密話……村野舜平
▼人氣俳優 花柳章太郎……小野福助
▼淺草探訪 金龍五人女……浮世達路
◎大阪の代表的美人相 漫畫松ちやけ
◎社會八當當世人相 問題のお芝居
◎結婚喜劇花嫁く… 文士劇内幕話
◎トランク取戻し事件 寶塚の暗流
◎プレミアム付の演藝びかへ帳
芝居ごう廻り ◇歌舞伎座大當の楽屋……二番浦
◇演伎座楽屋訪問記……（與作）
▲創刊二週年記念特別倍大號（四月號）
忍術くらべ
袴垂保輔……琴窓
落語地獄の五右衛門……三遊亭圓窓
自來也俠仁録……寶井琴窓
蛇の目坊主……木偶伯鯉
荒木和助の忍び……悟道軒圓玉
落語指仙人……三遊亭圓遊
白縫大盡……神田伯山
上野公園「秋色櫻」……桃川如燕
長編連載 熊五郎の改心……神田伯龍
本號に限り價六十五錢送料二錢 東京市芝區南佐久間町二丁目 振替四萬拾番 人情倶樂部

觀相易學の大家 石龍師大先生の新著愈々成る

通俗 觀相易占大鑑

世の中は運で幸運なれば立身出世人に羨まれ、不運なれば失敗落魄不遇に一生を畢る。而して天運は天の助けにして人運は人の努力に依て必ず得らるゝものなり。即ち本書は斯學の泰斗石龍先生が多年の苦心研鑽に依て究め得し開運の法を懇切叮嚀頗る平易に説かれ、更に觀相の極意人相、手相、骨相、九星術、運勢鑑定法、男女の相性、米株投機、婚姻、旅行其他人事百般の吉凶は勿論大吉日、大凶日、吉方位、凶方位、家相地相、十干十二支暦の説明姓名判斷名前の付方に至る迄一々數十の挿繪を以て細大漏らさず説きたれば本書一冊を備ば一生涯易者を要せずどんな素人でも自ら易者となつて他人を觀る事が容易く出來る四六判總かな付布製函入頗る美本特價金一圓五十錢送料八錢代金引換は金一圓七十錢也
販元 東京市芝區西久保櫻川町（電停前）榮文堂 振替東京四七二四番
大賣捌 東京堂・至誠堂・東海堂・明文館

豫約募集◆寶生流謠曲正本 地拍子手附

大正改版標準 統一の寶生流謠曲正本の校訂再版！

（本書）は現今熱狂的歡呼裡に在る豫約刊行中の謠曲正本に宗家の他拍子手秘本を更に幹部諸先生が校訂して之を謠の各所に當てて記入せる謠曲家無二の大寶典なり

著作 寶生重英、近藤乾三先生
校訂 松本長、桐谷正治、野口政吉、藤野濤平

全三十六册

△本文は上等紙に石版二度印刷
△裝幀は觀世謠曲の意匠並揮毫

（正價）金壹百廿圓也『一揃』豫約價金壹百〇八圓也
（一時拂）金九拾七圓也 外に書留小包送料内地金參圓廿四錢滿鮮臺樺金四圓五拾錢加算申込期間中に前納の事
（月賦拂）毎月拂込金六圓也 但し毎月書留小包送料内地金拾八錢滿鮮臺樺金廿五錢加算毎月前月末日迄に拂込の事
（締切）大正九年五月二十五日限り但し申込殺到し居れるを以て希望者は至急御申込の事締切後は絶對に申込に應ぜず

會員貳千名を限り募集 滿數の節は直ちに締切る！

內容見本 見本及び詳細なる刊行豫約規定入用の方は郵券二錢封入御申越次第直ちに送呈す

豫約元 東京日本橋通四丁目 わんや謠曲書肆 振替東京四一六三番

全國悉く白鳥の歌

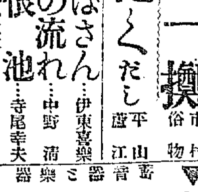
至る所で白鳥の歌。芝居は滿員續き活動は大騷ぎ全國悉くが白鳥の歌になりました。此小説は長田幹彦先生の新著で玄文社から發行されて居ます。伯爵輝照と女優榮子との戀、榮子に對する博士の戀、其三角關係の戀愛から大悲劇が生れます。殊に伯爵と其夫人葉子との苦しみは現代の若き男女の苦悶を代表してゐます。

前篇忽九版　後篇廿八日頃出來

菊

參考となる培養法は菊界大家の往復はがき中にて込次第送呈 天下稀有の大菊園 大阪府下 子菊園

▼ピアノオルガン



蓄音器・樂器
カタログ無代進呈
▲山口樂器店 京城本町二丁目 振替口座五二一五

新學期開講

◎小學校を卒業して高等女學校に入學の出來ぬ事情ある方は自宅に居て高等女學校全科卒業の力を得らるる本會講義錄をお讀みなさい

◎三妃殿下毎號御台覽◎會長 從三位 下田歌子先生◎一個年卒業

大日本實修女學會

本會に入會すれば會長下田先生始め女子教育に經驗深き諸講師諸先生の御指導を受けて毎月一回配本される普通女學講義錄に依り父母の膝下で家事の傍ら少の學資を以て高女卒業と同じ學力を得られます

會則見本付き代無進呈

東京神田駿河臺 大日本實修女學會 電話神田三〇〇二番 三〇〇三番 三〇〇四番

新内閣成立乎

獨逸内閣組織略成り獨立社會黨員若干名入閣す可しと(コッペンハーゲン電報)

兩黨休戰協定

共産黨員及びエベルト黨はルール地方にて四十八時間の休戰を協定せり豫想に據れば純然たる社會黨内閣組織さる可く ウェーゼル、ゴーダラの戰鬪に於て共産黨員一千名殺れたり伯林にては同盟罷業撤回されたり(桑港電報)

國防大臣辭職聽許

獨逸國防大臣ノスケ氏の辭職は聽許されたり(コペンハーゲン電報)

シンフェン黨員殺害

ダブリン來電に據ればシンフェン黨員なるコルク市長は殺害されたり但詳細報なし(倫敦電報)

シリア王非認通告

英國下院にて首相は英佛兩國がフエースウルにシリア王たる事を承認せざる旨を通知し其位置に就て陳情す可く歐洲に來らん事を慫慂せりと述べたり(倫敦電報)

英炭坑同盟終熄

英國炭坑同盟罷工は無事終熄せり(倫敦電報)

米國海軍戰鬪力

海軍委員長バトラー氏は下院にて 米國海軍は千九百廿四年には英國の戰鬪力と殆ど同等に達すべしと述べ 次の四年間に建造す可き主要艦十八隻の製艦事業を繼續する爲めの海軍支出法案の條項を辯護せり(華盛頓電報)

單獨講和案提出

獨逸並に墺太利と單獨講和を提議するの案は上院に提出されたり(華盛頓電報)

對獨平和案拒否

ウィルソン氏は上院議員ノスク氏の提案に係る對獨平和宣言案を拒否せり(紐育電報)

國務卿後任確認

上院はベーンブリッヂ、コルビー氏をランシング氏の後任として國務卿に任命の權を確認したり(華盛頓電報)

ヤップ島委任質問

米國上院は英國外務省がヤップ島の統治を日本に委任すべきことを發表したる件に關し大統領の報告を求むるの決議案を討論を用ひずして採決したり 其の際共和黨ロッヂ氏は米國西細亞協會幹記ジョン、フオード氏の書翰即ち『ヤップ島は極東に於ける米國の商業上必要の地點にして且つ國際商東に於ける商業用電報の殆ど大半を管理す可三條の太平洋海底電信の起點なり』と述べたる書翰を朗讀したり(華盛頓電報)

サン、サルバドル革命勃發か

中央亞米利加サン、サルバドルよりの報道に依ればサン、サルバドル國內に革命勃發の虞あり憲法上の保障停止せられたり(華盛頓電報)

福州事件交渉

小幡公使は二十六日陳外交次長と會見し福州事件の交渉を開始せり尚引續き交渉の筈(北京電報)

非公式解決方針

福州事件に關しては既に日支兩國側より該事件調査に基く對案出で其曲双方何れにも存するを以て成る可く正式の外交談判の形式を執らずして非公式に双方の諒解を得る樣努めつゝある結果支那側にても直接被害者の慰藉加害者處罰の他强いて要求を固執せず既に當時の福州森領事の更迭せると同地は全く平靜に歸し居るを以て唯今後斯かる事件の發生を防止し日支親善に[illegible]

釜山府新事業

[illegible]

の光州電氣株式會社にては二十[illegible]

三部長巡視

江原道右上に於て石黑第三部長の通俗講話[illegible]

の熱厚を期す可く双方互讓の精神にて解決する方針に進みあれば遲くも來月上旬迄には一切解決を告ぐべしと(東京特電)

ホ將軍政權引渡

東支鐵道理事顧世清氏は語りて曰く今回ホルワット將軍が勞働黨の要求を容れ愈々政權を引渡したるに付き哈爾賓の秩序維持は今後支那側にて之に當る事となれり而して飽督軍は鐵道守備の爲め目下軍隊を哈爾賓に集中せむと計畫しつゝあるが或は近々督軍の出馬を見るやも知れず目下露亞銀行上海總支配人エゼルスキー伯及黑龍江鐵路交渉局總辦馬忠駿等滯京中なるを以て是等とも十分打合せ度き意嚮なり猶ホルワット將軍は政權引渡し後も依然顧問として擁立し其他役員は露支双方より四名づゝを選出するとに改め支那側よりは新に王景春何守仁董士恩の三名を增員せり東支鐵道の回收は予が年來の宿望なりしが今回飽督軍に依つて其成功を見たるは愉快に堪へずと云々(奉天特電)

東鐵從業員不穩

哈爾賓聯合會東清鐵道從業員等が支那側の横暴に憤慨し反抗の爲再び罷業計畫中なりとの噂ありし事は既電の如くなるが昨今寛城子方面の從業員間にも廿九日を期し長春哈爾賓間の罷業を決行す可しとの檄傳へられ又共同地公會堂にて協議會を開く可きに就き集合せよとの旨揭出され形勢不穩の模樣ありと(長春特電)

各省督軍に打電

陸軍部は各省督軍に左記電報を發せり(北京電報)

今次西南の風潮は大局を動搖せしむるの虞あるを以て大總統は之を憂慮せられ各督軍に命じ所轄軍隊に訓練を加へ出動の準備を爲し置くべしとの面諭あり又現今不逞の徒は軍商業の各界を聯絡して排日の運動を爲すべしとの諸言を揑造しつゝあり此の如き謠言は國際に關係あるを以て各督軍は特に之に注意し此等の奸徒を調査し嚴に懲罰を加ふると同時に各兵士に對して其煽動を受けざる樣注意せられ度しと云々

昆安駐兵引揚命令

王督軍は吳佩孚軍が續々引揚げ來れるより此機會に乘じ南軍の昆安に侵入の虞有りとし駐屯兵に對し交代引揚を命ぜり(北京電報)

日英條約と支那

支那政府機關の一通信社は大要左の報道を爲せり(北京電報)

倫敦よりの電報に據れば日英同盟條約は明年滿期となるに就き目下倫敦に於て日英兩國當局間に現條約に變更を加へて繼續す可く非公式に協議中なり但は支那及び東亞に重大關係あれば國民は充分注意を要す

財產押收事件

イルクックの過激派が支那商人の財產を沒收せる事件に對し外交部より露國公使に交渉せる所廿四日同公使は外交次長に對し過激派とは連絡無く如何とも爲し難きを以て浦鹽の支那委員より假政府に交渉せよと回答せり(北京電報)

勞農政府設立未し

領事團外人輸出取締抗議

勞農會は浦鹽の政權を掘らんとする意嚮あるも槪略上朮らくは之を見合す事としたりプラゴエシチエンスク勞農會は中央政府を設立する意向を以て政權を掘棄せんと欲するも自治會は之を欲せず東部西伯利の過激派が當分勞農政府の設立を見合せざる可からざるに至れるはウイレンスキーが過激派を牽制せるに由るならん領事團は該國政府が命令を發し外國人の輸出を取締るに對し異議を申出たるも未だ其効無し(國際通信日露聯電報)

東宮御用掛

東宮殿下には中學程度の御學問を既に御終了あらせられ今回高等學校程度を御修業遊ばさるゝ事となりたるに就き西洋歷史擔任の學者を左の如く任命ありたりと(東京特電)

東大教授 文學博士 瀨[illegible]精一
東宮御學問所御用掛被仰付

對支借款審議

廿九日臨時外交調査會を開き對支借款問題を審議の筈(東京電報)

滿蒙除外問題

廿六日の定例閣議にて對支借款に關係ある例の滿蒙除外問題も議に上り種々凝議する所ありしが未だ最後の決定に至らざりしも聽く所に據れば該問題に就いては目下主に英國政府と交渉中なるが交渉至極順調に進み近く圓滿なる解決を見る可き見込ある迄の程度に達し居れりと

首相山公訪問

原首相は廿六日午後二時山縣公を訪問(東京特電)

各大臣招待

總督 齋藤總督は廿六日午後六時より築地瓢家に原首相を始め各大臣參謀總長上原大將島村軍令部長等を招待し一席の盛宴を張れるが總督府側よりは大塚柴田守屋諸氏陪席せり(東京特電)

奉天三銀行新設

今般奉天にて新設の說ありし中法實業銀行支店中伊實業銀行支店及び滿蒙銀行は何れも設立準備中なりしが愈々四月初旬正式に開業式を擧ぐべし而して中法實業銀行は西關殖邊銀行跡を借り中伊實業銀行は城內鼓樓殖邊銀行支店跡を滿蒙銀行は北關某氏の建物を借入る(奉天電報)

新義州除隊兵

新義州守備隊本年度除隊兵六十三名は二十七日交代兵到着後平壤本隊に復歸し其後解除せらる可し(安東縣特電)

東鐵監理官一行

東清鐵道管理官スチーブン氏一行三名は二十六日午前六時半哈爾賓より來長大和ホテルにて小憩の上同十時半撫順に向け南下せり(長春特電)

總督府豫算決定

廿七日豫算會議終了●不成立豫算と大差無し

議會解散と共に來年度豫算不成立に終はりしより總督府財務局にては爾來再編成を急ぎ大正八年度實行豫算中踏襲すべきもの及び追加豫算として臨時議會に提出すべき事業費目を查定し二十七日臨時局部長會議を召集し引續き審議の結果愈々來年度豫算の決定を見るに至りたるが決定豫算案は目下財務局に於て整理中にして不成立豫算に要求せる事業費中前年度の踏襲實行豫算に編入し能はざるものは大體に於て臨時議會に對し追加豫算として提出し其協贊を仰ぐべきも不成立豫算編成後に發生せる緊急已むを得ずと認むべき事業費乃至不成立豫算に計上せざりし事業費目にして追加豫算に計上せられたる者あり此等は追加豫算の性質上稍異例なるも政策の施行上已むを得ざるに出でたるものなりと云ふが不成立豫算に要求せる新規事業費は概ね復活計上せられ煙草專賣制施行關稅撤廢其他二三は無期延期の運命を取に至れりと而して新編成豫算總額は四月より臨時議會迄の約三ヶ月間大正八年度の豫算を踏襲し臨時議會後は追加豫算に依る關係あるも大體不成立豫算總額と大差なく一億一千萬圓內外なりと

四十二議會及其後の政局

國民の自覺を待つ

貴族院議員 仲小路廉氏談

這回の議會解散は我が史上曾て例なき亂暴なものである見よ外は國防充實の大問題を控へ內には七千萬同胞が

物價騰貴 に脅かされつゝある時に際し之を顧慮する所なく否りに議會の解散を奏請するが如きは黨派あるを知つて國家あるを知らず國民あるを知らず而も恐れ多くも 聖上陛下の御煩ひ奉るものたる謗は免れまい解散の理由とする處は普選問題であるが事實上自黨の利益を圖る爲めにやつたとしか見られぬ貴族院の追及頗る急であつたのは事實であるがこれとても國防豫算の如き重大なるものは物價問題に對する言質を得て通過せしむる形勢になつてゐたのだ然るに政府は訳を左右に託して

貴族院の 要求を重んぜず一日逃れの形勢が見えたのは豫め解散の下心があつたからであらう偶々普選問題の高調を機とし解散を斷行したものであるが此の普選問題も既に大勢定めしるたので解散の理由としては薄弱である卽ち來年の總選擧まで內閣が保たぬか判らぬから兎も角自己の內閣の下に總選擧をやらうといふ底意ではないか此のために多大の迷惑を蒙つたのは

國務遂行 の停頓より來る不利益をうける國民である誠に頑迷な處置であると思ふ應仁の昔山名宗全といふ理想の低き政治家があつて勢に乘じて事を爲し遂に大亂を釀したが此等の例は和洋共に例の乏しからぬことで局に當る政治家も之を監視する國民も共に大いに省みるところあつて可なりであらう卽ち今回の解散後の政局の如きも國民をして安ずるところの途を與へざれば或は恐る國家の不祥事の發展に導き兼ねまじきものにして之を煥發せしむれば內亂となり若し

壓抑すれ ば遂に內訌の結果は由々敷一大事を釀すに至らぬとも限らぬ總選擧後絕對過半數の政黨が出て見たところで果してそれが實際に國利民福に貢獻する政治をしなければ議院內外の形勢は更に更に惡化するであらうその時になつて國民は眞に國政を委ぬ可き者が如何なる政治家であるかに就て自覺するであらうと信ずる(東京支局)

朝鮮商工業の大勢

經濟界と金融界(上)

總督府 生田商工課長談

大正七年秋收後の朝鮮經濟界は休戰條約成立の反動流行性感冒の蔓延等に伴なふ障礙を免れざりしと雖も產物の大宗たる米は

空前の豐收 を告げ一方內地米の不作に因て、休戰後海運界の不況は自然船腹の緩和運賃の低下となり斯て移出貿易旺盛なりし結果は自然地方購買力の增進を來して商況活躍し財界引續き好況裡に越年せり越て八年一月以降の經濟界は恰も歐戰終熄後の大反動期に屬し海運界引續き不振を呈して貿易船の入港益々多く本年一月以降九月迄の

貿易汽船の 入港數は前年同期に比し七百卅二隻(二割九分)三十八萬九千噸(二割四分)を何れも增加せるが運賃亦之に連れて低落の趨勢を辿り仁川阪神間穀類運賃の如き年初二百圓を唱へたるもの漸落して最近百三十圓(一時は百二十圓迄低下せり)を唱へつゝある狀態にして戰時貿易上の一大障礙著しく緩和せられたる一方物價は講和成立後の大景氣を受けて

一段の昂騰 を演し本年九月末迄に於ける物價指數は前年同期に比し三割五分の激增を示し勞銀亦物價の昂騰に伴ない同期間に於て實に四割八分の昂騰を示し事業界の如き之れが爲め少からざる打擊を蒙りしと雖も商業界の景況は却つて之れが爲に刺戟せられ加ふるに大宗たる米は前年未曾有の豐作を得たるに加へ

內地米不作 は休戰に伴なふ對歐食料品供給等より騰貴異常の昂騰を示し舊臘三十一日を以て納會せる仁川期米先物相場は本春新甫三十四圓臺の高値に發せるが一月末には早くも三十七圓臺を現はし次に二月末西貢米輸許緩和の報に一大反落を演じ終に同取引所の破綻を曝露せるに至れるが結局

一時的現象 に過ぎずして幾何もなく昂騰の氣勢に轉し八月末には遂に四十二圓臺を示現するに至り內地注文の輻輳と相待ちて移出旺盛を示し大豆魚類等の出荷亦盛んなりしを以て一面に於て棉花及び蠶繭の減收纖維物の不振ありしに拘らず九月迄の輸移出貿易は一億五千四百萬圓の巨額に達して前年同期に比し五千七百萬圓の激增を告げ一方

輸移入貿易 は戰時貿易上の障礙漸次除却せられたるのみならず大宗たる綿絲布類は一時斷邊の影響を免れざりしも地方購買力の增進、相場の前昂騰より之れが移入著しき好況を呈し更に米價高と本年の旱魃は巨額の滿洲粟の輸入を促し其他支那麻布、石油

產業用品等 亦何れも少からざる入增を來せる結果貿易額は一億九千五百萬圓に達して前年に比し九千萬圓の激增を示せり(未完)

京城學校組合豫算案內容(二)

▲經常部(上)

第一款 事務所費 金一萬四千八百〇四圓增加

本款に於て前記金額を增加せるは臨時手當を本給に加算し又吏員及傭人の待遇改善の爲め何れも給與の增加を爲し第六項需用費第七項金雜諸費第九項雜費に於ては何れも物價騰貴の爲め平均約五割の增加を爲し第八項郵便振替貯金諸費に於ては組合費割付に際し振替貯金を利用するもの增加の爲め手數料の增加を來せる等に由る

第二款 會議費 金二百廿六圓增加

本款中費用辨償額は現時に於ては組合會議員の實費辨償額に失するを以て增額の必要を認め第二項需用費は前年度に於て備品新調及修繕費を要したる爲め之を減額したるに由り差引

第三款 小學校費 金十八萬八千三百三十七圓增加

前記金額を增加せるは校長以下の臨時手當を本給に加算し且つ幾分の昇給を見込みたると又教員及傭人の待遇改善の爲め第一項給料第三項宿舍料第四項雜給に於て何れも增加し又教員の研究出張旅費を多からしむると同時に從來打切支給するを爲したるものを定額通支給する爲め其の相當額を計上し又物價騰貴に依り需用費雜費に於て共の緩和費に平均約五割を增加し修繕費工賃及材料の騰貴に依り各所修繕費の增加せり

第四款 高等女學校費 金四萬九千九百八十九圓增

前款に於けると同じく校長以下臨時手當を本給に加算し又職員以下傭人の待遇改善の爲め給料宿舍料雜給等何れも給與額增加を爲し旅費に於ては教諭研究出張旅費等を新たに計上し需用費修繕費雜費も物價騰貴に依り平均五割の增加を必要とするに由り夫々計上せり

第五款 庚子記念幼稚園費 金三千五百三十五圓增

臨時手當を本給に加算し又職員以下傭人の待遇改善等の爲め給料宿舍料雜給等何れも相當增加額を計上し又需用費修繕費及雜費等何れも物價騰貴に伴ひ相當所要額を增加せり

第六款 簡易實業專修學校費 金千六百九十三圓增

給料に於て臨時手當を本給に加算し旅費は教員をして內地に研究出張を爲さしむるの必要を認め新たに之を計上し職員以下待遇改善の爲め宿舍料雜給を增加し又需用費雜費に於ては物價騰貴に依り相當增加の必要あるによる

第七款 學校衛生費 金一千百五十四圓增

雜給に於ては校醫の臨時手當を本給に加算し出張旅費を幾分增加し又物價騰貴に依り人夫賃等を增加したると需用費に於て物價騰貴に由り前記金額を增加せり

第八款 基本財產造成費 金七百五十二圓增

學校林造成費に於て人夫賃及物價の騰貴に依り又教育基本財產繰入金に於て財產收入の增加に依る繰入金增加の必要あるに由る而して該基本財產蓄積に關して本年の如く物價騰貴の影響を受け經費の膨脹に伴ひ賦課金增徵の止むを得ざる等特別の事情あるを以て以上の收入は之が蓄積を停止せんとす

第九款 財產管理費 金二千九百〇一圓增

管理費に於て人夫賃及物價の騰貴に依り教員宿舍組合會議場榮町建物等の修繕費を增加し又第二項諸稅に於ては地方費及府稅の增加せる等に依り本款に於ても前記金額を增加せり

朝鮮軍營工事

朝鮮軍司令部管下各部隊の建築は大抵大正八年度を以て完成し龍山部隊の如きは僅に周圍の閑地のみを大正九年度に完成せしむることなり其の咸興に於ける陸軍の建築地も完成したるが大正九年度に於て完成せしむべきは羅南會寧等各步兵一個大隊の兵舍並に附屬物及び宿舍の一部分なるも議會解散の結果新年度より着手する能はざるのみならず多少豫算の縮少を見るに至るべしと

航空博の開催

七月京都に於て

大正九年七月十日より九月一日迄京都市岡崎公園第二勸業館に於て航空機の進步發達と國民航空思想の啓發を目的とし併せて一般商工業の振作を企圖すべき趣旨を以て平和記念航空博覽會開催に付出品勸誘方總督府に依賴ありたりと

期米激落

四十五圓臺

仁川期米は連日不勢を續け居れるが二十七日前場は東京正米の底落相場に伴なふ京阪期米の底拔けを移して氣配滅切り不況となり先限寄附四十六圓十錢止め四十五圓七十二錢高値六圓三十五錢安値五圓六十錢と當に昨年十一月以來の新安値たり當限の如きは三節四十五圓十錢の安値あり要するに米價の底拔けなるが此上全鮮米の安値伴態あらんか月先一段の不況相場を現出するにあらざるかとも觀測さる

安東取引所愈許可さる

株式會社安東證券商品信託公所にては豫て取引所として營業公認の件に關し外務省に認可申請中の所二月二十四日附公認の件指令ありたり爲めに同所株の暴騰を見るならん(安東電報)

結局五百萬圓位に增資乎

右に就て某消息通を訪へば曰く安東の取引所は安東證券商品信託公所並に滿洲錢鈔交換所の二系統より出願し各外務省に向つて運動中なりしが元來證券商品信託は既に證券及銀の延取引を行ひ相當の成績を擧げ居り取引所として多くの可能性を有するにつき外務省にても安東信託に許可せしなるべし尙ほ一部に於ては安信錢鈔の合同說を流布するものあれど諸種の事情は俄に信じ難く又取引所となれば五百萬圓位の資金を要すべく結局現在安東證券信託の二百萬圓の資本金を增加する事とならずやと

京城金利昂騰

新會社の續出物價騰貴のために各種商業資金需要激增あり資金の需要[illegible]まず金利も逐日引締り氣味にて各銀行共手形の切り換へ毎に一厘位の引上げを行ないつゝあるが現に一流商業手形は二錢八厘より九厘二流手形並に證券類は三錢より三錢一厘唱へなり

水野總監招宴

三領事歸國に就き

水野政務總監は二十九日午後七時三十分より大和町官邸に於て晚餐會を催し京城各國總領事館領事一同を招待し同時に各局部長外課長秘書官通譯官等列席の筈なり右は伊國領事テリラロ氏及佛國領事ガロア白國名譽領事デビソン諸氏近々賜暇歸國につき送別の意味なるやと聞く

種苗場の麥類作況

頗る良好

二十一日午前十時に於ける京畿道種苗場栽培の麥類作況は多少寒傷を蒙りしも一月上旬以降約四十日の長期間稀有の降雪と嚴寒中氣溫の激變との影響僅小にて寒傷も亦少く二月中旬解雪と共に適溫と氣溫の上昇とにより勢力を恢復し漸次順調に向ひ前年に比し良好なる生育をなしつゝあり草丈及び莖數を表示せば左の如し

品種	草丈 本年	草丈 前年	莖數 本年	莖數 前年
在來白	二六	二三	一三七	九七
在來青	二八	二三	一六四	九六
マムート	二八	一九	一五一	八八
平均	二七	二一	一五一	九四

鮮銀新株成績

二十日締切りたる朝鮮銀行新株公募は二萬株に對し申込三萬以上に達したるも詳細は本店人氣不明の點ありて判明せず要するに一萬內外の超過を示しプレミアムは最高九十五圓最低五十圓尙ほ募入點は未定なり

東洋製紙計畫

東京早川千吉郎、福澤桃助、辻村楠造、松方乙彥、川上俊助、前川太兵衛、市原求、吉井幸藏子其他阪神資產家五十餘名の發起に依り資本金二千萬圓にて東洋製紙株式會社の設置計畫成り來月早々株式の公募を行ふ由なるが同社は九十五萬圓を投じて電氣漂白特許權を買收し廢物同樣の松葉其他の針葉樹葉を以て晒パルプ及び綿を製出するものにして原料の豐富低廉なる點に於て新機軸を出したるものなり

自動車公募成績

二十六日締切りたる朝鮮自動車運輸會社株式二千株の公募は結局三千八百七十株の申込にて內容左の如し

漢城銀行三百五十株、朝鮮銀行百四十株、商業銀行百九十株、殖產銀行五百株、百三十銀行四百十株、京城銀行七百七十株、十八銀行四百株、第一銀行二四〇株、創立事務所八百七十株

右の外地方より郵便應募若干あるべく彼是二倍となるべきが殘株に多少の剩餘あるらしく結局申込數の割當てを行ふ事となるべきか

局部長會議開催

總督府にては二十七日午前十時より第一會議室に於て臨時局長會議開催豫算に關する打合せを爲したり

●蠶業講習生の募集 京畿道九年度地方費豫算は未だ確定に至らざるも蠶業講習生の募集は豫め準備手配りを要するを以て大體左記規定によりて適良者を選出することなれり 講習人員は男四十名女二十名 講習期間男子部自四月至翌年七月女子部自四月至十一月 講習生に對する補助男子部毎月貳圓學用品を補助交付す女子部一日金三十錢以內の食費支給

米大使來鮮中止

東京駐劄米國大使モーリス氏夫妻は二十七日東京出發二十九日京城着の豫定なりしに就き其筋にても接待歡迎等に關し種々計畫し居りしが同大使は都合に依り來鮮を中止さる旨二十七日總督府に公電ありたり

辭令

二十六日附左の辭令ありたり

道事務官(平南二部長) 岡崎哲郎
任總督府事務官(叙高等官六等)
殖產局水產課長を命す

道事務官(京畿道勸業課長) 黑木吉郎
任總督府事務官
殖產局鑛務課長を命す

總督府事務官(水產課長) 久留島新司
任道事務官(叙高等官六等)
江原道第一部長を命す

總督府事務官 穗積眞六郎
任道事務官(叙高等官六等)
京畿道在勤を命す

道事務官(全南二部長) 高武公美
平安第二部長を命す

同(忠北在勤) 河野築太郎
全南第二部長を命す

同(咸南派遣) 山崎眞雄

同(江原道在勤) 大島良士
忠北在勤を命す

總督府事務官 地質調查所長 川崎繁太郎
殖產局鑛務課兼務を命す

京畿道記念植樹

來る四月三日(神武天皇祭)午前十時三十分より京畿道廳にては所有山林始興郡鷺梁津夫山に於て第十回記念植樹を執行すべし

鮮銀新株成績

二十日締切りたる朝鮮銀行新株公募は二萬株に對し申込三萬以上に達したるも詳細は本店人氣不明の點ありて判明せず

平壤銀行開期

資本金百七十萬圓を以て創立されし株式會社平壤銀行は四月一日開業する事となりたり

不二增資許可

不二興業株式會社の現資一百萬圓を一千萬圓に增資の件は三月二十四日許可の指令ありたり

淸州京銀開業

新設準備中の京城銀行淸州支店は三月二十七日開業の運びに至り本店より中村頭取、古城專務、峰尾支配人二十五日より同地に出張中なるが三氏は二十八日歸城すべしと云ふ

飛行機に託送

平壤京城間飛行に際し寺本中尉に託したる楠野平壤府尹の齋藤京城府尹に宛たる書翰は左の通りなるが齋藤府尹よりは更に電報を以て楠野府尹に宛て謝意を表したり

勇武絕倫なる吾帝國陸軍航空機の京城平壤間大飛行に托し當府民を代表し貴府の御發展を祝し尙益々御繁榮あらんことを祈る

人事消息

▲古川少將 伊庭大尉を隨へ二十七日夜發歸東
▲芝田忠五郎氏(師團經理部長) 滿洲に出張中の處二十八日朝歸城
▲伊木庄五郎氏(師團高級副官) 同上
▲上村清太郎氏(師團參謀) 同上
▲西東氏(師團司令部附一等主計) 同上
▲市瀨順氏(咸興守備隊副官) 二十五日來城二十八日朝發歸任
▲宮崎信路氏(師團司令部附少佐) 南鮮地方に出張中の處二十八日歸城
▲大澤清高氏(會計檢查官) [illegible]の處二十八日朝特急列車にて出發歸東
▲大山文雄氏(師團法官部長) 東上中の處三十一日歸城の豫定
▲小澤部氏(師團司令部附軍醫) 北鮮地方出張中の處二十七日歸城
▲內村綏雄氏(陸軍省經理課員) 二十六日來城二十八日朝南下
▲益田工兵中佐 來城中の處二十六日夜發歸東
▲原田軍醫官 同上
▲澁野忠道氏(師團經理部員) 打合の爲め二十六日夜釜山へ[illegible]
▲後藤一等參謀 廿八日朝鳥山に出張
▲岩谷虎雄氏(軍司令部附一等獸醫) 二十七日發咸川地方へ
▲佐藤一等獸醫 北鮮地方に出張中の處二十七日歸城
▲本野朝吉氏(新任咸興典獄) 一[illegible]
▲朝鮮外交織氏 [illegible]中の處廿六日夜歸城
▲ベンヂヤメン、ハーン氏夫妻(米國加州上院議員) 二十六日滿洲方面より入城朝鮮ホテルに投宿中なるが二三日出帆內地に向ふ由
▲西村保吉氏(總督府殖產局長) [illegible]視察の爲釜山地方へ出張中の所二十七日歸任
▲槇山直樹氏(平壤銀行頭取) 二十[illegible]

寸塵

イヨイヨ春の氣分がモヤモヤと地の底から踏み出て來た▲デモ內地などでは、花見ごころの騷ぎにあらず、春風のやうに其處からも此處からもボロボロと湧き出す候補者が盛んにイキリ立つので嘸ぞ八釜敷いことであらう▲なぞ、鄙かなることは太古の如く、永久に春なれ、と希ぐ南山の松の菜が、平和に澄んで見ゆる、太平楽でも唄ふかナ▲ト云つて、恐るべき過激派の活躍に流血の慘を古て居る獨逸は、全く瓦の千萬さ▲それに引き替へ米國の上院では、講和條約批准を否決して、維遜大統領の面目丸潰れとは世は種々なもの▲それは兎に角、獨や米が騷いで居る、狀態は、恰も恐ろしいものを突き付けられるやうに、胸の底へヅキンヅキンと來る▲日銀貸出緩和說など傳へられるので一段と不安が增す▲嗟一葉落ちて天下の秋を知る乎

[illegible]二十四日午前[illegible]にて[illegible]授與式を擧行[illegible]並に來賓數十名の列席あり[illegible]君が代合唱勅語捧讀有て[illegible]の[illegible]式あり▲同公立尋常高等小學校[illegible]時三十分より第一回卒業證書授與學事報告校長誨告府尹訓辭[illegible]にては廿六日午前十時三十分より卒業生總代の答辭に次いで閉校[illegible]附なるもの二名に對して特に賞品の授與を爲したり

▲大田 ▲大田公立尋常高等小學校にては三月二十四日午後一時より[illegible]卒業生[illegible]名にして[illegible]中高等科卒業生[illegible]雄の二名は忠淸南道廳より表彰せられたり

▲清州 ▲清州公立尋常高等小學校にては三月二十五日[illegible]

▲全州 ▲全州小學校にては二十五日午前十時より同校に於て[illegible]卒業證書授與式を擧行せり▲同[illegible]

朝鮮に於ける宣教師(一)

海老名彈正氏談

鮮人のみならず總ての日本人に於ても時代の進歩に連れて精神的にも物質的にも根柢より改造を要する事を各自に自覺せないと非常に遅れて所謂

時代錯誤を 生ずることゝなる諸般の施設に於ても別に惡意でも何でもなくても所見の歴史に差異がある時は終に錯誤を生ぜぬとも限らぬであらう朝鮮に於ける事は上も下も隨分と時代錯誤が多いと思ふ朝鮮に於ける過去の宗教は全く何者も無かつたのである、烏渡火事場の跡の如き者で悉く新しく建設せねばならぬのである。此の事實は宗教家も面白い現象と見る事が出來る即ち布教上

比類稀なる 便利であると謂へる、日本基督教の布教成績を見るに儒教の感化を受て居た人が比較的早く基督教に入つて居る是は朝鮮に於ても同じ事で李朝の初め非常に佛教を排斥して儒教を以て風教の原として居た關係で是は基督教の布教上大に便宜であつて日本內地よりも餘程早く弘まつた形勢がある、此の事實は世界基督教史の上に參考となる事である、

單に基督教 と謂へば一般に一つに見へるけれども米國宣教師の布教する教へと日本人宣教師の布教する教へとは決して教へに相違はないけれども結果は非常に相違して居る、其れは日本內地に於て基督教を排斥して居る爲に日本人の宣教師は布教上常に困難を感じて居る是は實に遺憾な事であつてお互に一考を要する事である次に

內地人僧侶 が朝鮮人に佛教を布教して居るかと謂へば是は又殆どその形跡もない、人は自然的に宗教を要求する者であるから朝鮮人にだけ無宗教狀態の下に滿足せしむる事は出來ぬ之れ外國宣教師の布教を見るに至つた次第である併し外國宣教師に對しては一般に理解の足らぬ爲め種々の風說行はれるやうであるが私の見る處では是は實に

双方の不幸 であると思ふ、彼等は決して宗教以外野心を抱持して居る者ではない、而して朝鮮人の爲に種々の施設を計ることは疑ひの無い事實である(東京支局)

企業旺盛の跡

大阪支局 一記者

歐亂時局以來本邦の金融界は異常の膨脹を呈せしは一面に於て物價は昂騰し他面に於て商取引及び企業旺盛に基因せるが

金融の消長 は實業界の消長を貨幣量目に從つて反映し實業界の消長ゝ裏こすれば物價は量を表すものと云ふべし商取引及び企業の旺盛は本邦金融界を實質的に膨脹し物價の昂騰は金融界を數量的に擴大せしめしが物價が昂騰して通貨が其割合に增加せざることあるは金融の緊縮に金利の昂騰を促進せる所以にして

物價は最近 數箇年に逐日昂騰せしが資金の多くが投資的方面に向はずして投機的方面に向ひ隨つて金融界は逼迫して金利の昂騰は有價證券賣買殊に株式市場にあつては金利を以て主要經費こすれば金利昂騰によりて株式市場の高値を牽制するは當ゝにて日銀利上げ說を大なる悲觀材料こし金融梗塞に這般の株式大暴落を呈現し

市場休業の 已むを得ざるに出でしめし所以と云ふべし本邦企業界の推移を見るに銀行會社拂込資本の大正四年一億二千三百八十五萬圓餘なりしに翌大正五年は約倍額の二億六千百十五萬圓と增加し更に大正六年は前年の約三倍なる七億二千七百餘萬圓を增加し越へて大正七年は更に約倍加して十四億一千三百餘萬圓を算せり大正

八年は 歐亂終熄に 人氣も何となく銷沈せしは事業界も稍下火こなり前年よりは却つて減退を示せる十二億三千六百二十一萬圓を呈現せしに本年に入りて二ヶ月間に於て既に前年度に於ける企業資本總額を摩するの盛況は勢ひ拂込金の增加も免れざるべし即ち昨大正八年度に於ける事業計畫資本金總額は二十五億四百十二萬圓なりしも

本年に入りて は一月に於て十億六千三百三十一萬圓二月に於ては更に增加して十一億八千五百三十二萬圓合計二十二億四千八百六十四萬圓を算せるは通貨膨脹以上に株過剩を示すこと〻なりて株式の惡落も亦故ありと云ふの外なし

中鐵と蔚山線 起工延期撤回

[illegible]に鐵道したる釜山多年の懸案たる蔚山線輕鐵敷設に就き中央輕便鐵道會社は前言をはみ三月卅一日延期々限滿了と同時に再び延期方を申請せりとの事にて問題となり之が賛否を議すべく釜山商業會議所副會頭伊藤祐義、小原爲の兩氏急遽京城に出張し其筋に折衝を試みたるに延期願提出しあるも斷然不許可の方針なりとの回答を得歸釜したるが同會社にても當然不許可となる可き運命を覺り意を決して之が速成に着手すべく[illegible]に技術者を實地檢査に派したり

この報を得たれば釜山會議所は速成聯盟の東萊、蔚山、方魚津各地に此旨委細通牒せりと(釜山)

慶南陸棉豫想

作付反別二萬一千町步

昨秋の陸地棉は豐作なりしに拘らず綿絲綿布が稀有の高價なりし故農民は採算上自家用に供せし結果買收斤量僅に二千萬斤に達せざる不成績に終れり本年作付反別と同じく二萬一千町步豫定にて種子は自家用に供し保存方法を講じつゝあれば棉作組合に至りては從來除りに繁雜なる配付の必要を認めず販賣方法より販賣を好まざる傾向あるを以て本年は之が改善の必要ありと(晉州)

廿師團と流感

第二十師團管下各部隊の流行性感冒は全く終熄を告げたるも內地師團中には今猶散發せる處あり三月十七日の調査に依れば初發以來患者を多く出したる師團は近衞師團の三千四百七十四名にして少かりしは第七師團の三百九十名なり又死亡者の最も多かりしは第十師團の百八十五名に當れり第二十師團の初發以來千三百九十四名の患者を出したるも死亡者は僅に三十一名にして兵員百名に對し二人強に相當せるに過ぎず統計上より見れば全國各師團に比し死亡率の少かりしは最良の成績を示せるものと云ふべし

工藤知事訓示(二)

近時經濟界の發展に伴ひ一般に穩健著實の美風漸く頽れ驕奢に走り逸樂に耽るの傾向を生じ一面には貧富の懸隔日に益甚しからむとするは寔に寒心に堪へざる所なり襲に本道に於ては共助會準則を制定し民風の振興を圖りつゝあるは各位の夙に熟知せらるゝ所たり爾來之が設置を奬勵すると共に既設の共助會に對しては其組織の擧措に腐心しつゝあり各位は今後一層共助會の設置並指導に力を致し鄕黨互に相規し相戒め以て民風の振興に資せらしむることを望む

昨夏未曾有の旱魃は一般農家に困憊を來たせしこと少からず殊に小作農の窮狀に至りては默視するに忍びざるものあり之が救濟施設は頗る緊急なるを認め被害の激甚なる地方に對し共助組合を組織せしめ低利資金の借入を爲し種子及食糧を共同購入せしめ又地主をして小作人を保護せしむる等機宜の措置を講する外貧困者に對しては國帑の支出を仰ぎ救濟の途を講しつゝありと雖被害區域の廣汎にして罹災民の多數なる到底全般に亘り其の周到を期し難きを以て各位は仔細に地方民の生活狀態を查察し之が救濟上の施設に關し百方努力せられることを望む

勤儉貯蓄に關しては從來極力之を奬勵し一般農民に對しては特に既往數年に亘る豐年に際し餘財を蓄積して凶歉に備ふへき事を諭示する所ありしも昨夏の旱魃に遭遇し忽ち飢餓を叫ぶが如き窮狀を呈せしは洵に痛歎に堪へさる所にして地方農民に在りても大に覺醒する所ありしを信す此の機に於て一層勤儉貯蓄の美風を作興せしむるの緊要なるを認むるを以て各位は宜しく之が奬勵誘掖に力を致し地方經濟の向上を期せられむことを望む

曠古の大戰は既に其の跡を收め宇內全く和平に歸し列强は相競ふて秩序の回復に汲々こし戰後に於ける經濟戰に全力を傾注せり此の秋に當り我か國民は自發自奮業に勵み產を興し國力の培養に努めさるへからす而して之に處するの途は主こして殖產興業の發達に俟つ所多きを以て各位は克く本道の產業方針を會得し當業者を指導誘掖して各種產業の堅實なる發達を遂けしめ以て民力を增進し國威の發揚に貢獻せられむことを望む(完)

水原農林卒業式

水原農林專門學校にては二十五日午後二時より專門學校昇格後に於ける第一回卒業式を擧行せしが卒業生は左記十八名にして內

財界閑話

朝鮮自動車株の公募も締切つて見れば十倍弱の申込みこなつてゐる▲株式界不振の際此位の成績なら先づよいと思はねばなりますまいと一發起人は自ら慰めてゐた▲無論京株のやうな例では行かぬのだが京城のみで公募數の二倍と云ふ結果なら公平に見てよい方だらう▲然し金のつまり方は新事業の拂込固定こ既設會社の拂込み續行で段々ヒドくなる▲從つて今後の新會社株の應募や申込みに特別のものでない限りプレミアムを見込んだりするのは間違ひと曰ねばならぬ▲京城現株の此の數日來の續落も要するに金融の緊縮こ諸會社の拂込み重なれるためである▲まだ創立總會もすまぬ會社の株の權利が四十圓を超ゆるのは人氣の故だと云へば人氣の故だ▲尤も拂込み五十圓ならば幾何でも引受くると云ふ手合が大阪邊にあるらしいから無碍に押しもすまい▲安東取引所の許可もポイと外務省より下がつたらしい▲大連奉天營口の各地に取引所が出來た以上安東にも一つと云ふ希望は當然であらう▲滿洲の主要地に取引所の續出せる事は延いて朝鮮にも及びはせぬ乎▲朝鮮には基礎法令の制定なき間は如何なる出願も却下すると當局は明言してゐる▲然るに又復京城取引所とか云ふのが出願された然も資本金一千萬圓こいふデカイものだ▲之も詮議相成らずの指令つき却下に極つてゐるが何度もくやつてゐる內にものになる時節も來やう▲なかゝ呑氣な事を云ふ人もある

優生趙伯爵、片岡甚、李軫求、金隆烈の四名に對しては特に賞品を授與せり尙當日總督府よりは弓削學務課長總督代理こして臨場し告辭を朗讀し趙伯爵より答辭を述べたり

○鮮滿支周遊券低減 鮮滿支周遊券及び手小荷物賃金の弗貨所定は去二十日より當分の內增徵及低減額表の五倍を低減せりと

○平井金造氏 本社記者平井金造氏は豫て腸窒扶斯に罹り總督府醫院に入院治療中なるが終に廿六日午後十一時逝去せり

淋病患者の福音

新藥エルモールの發見

富士製藥會社の名譽

■男子の淋病 若い青年の出來心から、又は世間の交際上、一寸花柳界に遊んだ四五日目から、何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々膿が道ふ樣な痛さも感じ、次第に黃色な膿が出て來る、度々小便を催すが其の出た跡が錐でもまれる程痛い、これが急性淋病の症狀である。それを外聞が惡いと治療せずに捨てゝ置くと何時しか痛みが薄らぎ膿も出なくなり素人目には殆ど全快した樣な心地になる、が酒を飲むとか時候の變り目などには又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむ、これを慢性淋病と云ふ

■女子の淋病 女子の淋病即ち俗に云ふ消渴は男子の淋毒が感染して起る病氣だが男子のそれ程痛みは烈しくない、唯腰や下り物を見、非常に寒けがして腰が冷える、それが段々進んで病になるのである。幸ひに夫が全快しても、もう姙娠する事能はず離緣されたり冷やかな家庭に一生を泣いて暮す事になる、故に、もし夫が妻に傳染せしめた場合は夫婦同時に治療するがよい。夫婦がお互に秘密にして別々に治療してゐると夫が全快しても妻から傳染し、妻が治つても又夫から傳染して何時まで經つても全快せず立派な慢性にして仕舞ふ事になる。

■慢性の危險 慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣でゐるから平氣で相手に傳染させるし、ウッカリ、膿が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる風眼を起すし、足の關節に淋毒が廻れば跛者の不具者となる。特に男子の淋病は睾丸炎を起せば其の苦痛さは筆紙の盡し能はざる所、一生に其が全快しても最早妻をして懷姙せしむる事能はず、先祖の祭も絕たれて仕舞ふされは今其程の痛苦はない慢性患者でも左記新藥の發見を幸ひ此際一日も早く之が根治を計るべきである。

■療法の比較 現今淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法でよく專門病院で行はれるが、不熟練な醫師が行ると彼の恐るべき淋菌をたんゝ奧の方に追込む危險がある。況んや素人が洗滌するのは絕對に避けねばならぬ。其二は注射療法で學理として最近のものであるが未だ研究中のもので効果は尙研究すべきでない。其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが、其効果遲緩にして、一箇月も二箇月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは甚だ遺憾であつた。

■新藥の發見 そこで富士製藥會社の研究室にて幹部の醫學博士藥學士以下一同が熱心研究の結果、淋病の新藥エルモールと云ふを發見した。動物試驗の結果も僅々卅分時にして尿中に反應を確認せらる殺菌力強く惡作用なく理想的治淋藥として最近醫學界にも確認され專門醫師にもドシく賞用されて來た。是會社の大なる名譽である。然し是は賣藥でないから、効能書を付して一般世人に廣告する事が出來なかつたが今度右新藥を錠劑として賣藥の免許を受け一般に賣出したのである。故に今度は醫師に掛らずとも此効能顯著の治淋藥を飲み自宅に於て秘密に人知れず治療する事が出來る樣になつた。尤も右エルモール錠は藥力峻烈であるから服後一時間後に更にフジコールと云ふ藥を飲んで之を緩和せしめる等まで最新の醫學を應用し恰も專門病院に入院して治療する樣に至れり盡せりの療治が自宅で出來る樣になつたのは同會社のメイルオーダー部の特色である。それで其藥價はと云ふにエルモール錠百個入(略二週間分)金二圓八十錢副用藥フジコール同錠金二圓合計四圓八十錢であります。チト藥價が高い樣ですけれども醫師に掛るよりはズット安く且秘密に治療が出來る特色がある尤も七日分の小瓶もあるが、其れでは餘程の輕症でないと全快が覺束なく、二度目の註文をする暇に折角治り掛た病氣が後戾りする事になるから是非この四圓八十錢分をお勸めする勿論普通の左程重くない慢性の方は此四圓八十錢分で充分だが是まであらゆる治療に手を盡しても全快せぬ程も頑固なる慢性患者の爲めに前記兩藥の外更に富士治淋錠三十一號を添へる。かく三藥併用すれば最新學理コンビナチオンスメトーデの實施となり尙一層速治する事が出來る。故に此三藥三週間分を頑固慢性用として藥價割引金十二圓にて提供するから極慢性の方は初めから之を用ゐるが御利益である。

■註文の方法 御註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第御送藥します。又ハガキにて申越次第藥價は代金引替にて御送りしても宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御註文下されば代金引替にて直に送藥します。此場合電報文はエフ○ナニムヲナンバンチナンノタレと御記載を願ひます、右のエフ○の三字でエルモール錠フジコール代金引替で送れと云ふ意味で其下に御住所氏名御詳記を願ひます。若し又頑固慢性用の御註文ならマン○で分ります。

熱い汁に舌を燒いて膾やお刺身迄も吹いて食べたと云ふ諺へもあるが、無責任な賣藥に懲りた諸君も是非一度は此新藥を御試みあれ、彼の恐るべき淋病を簡易に秘密に迅速に治癒せしむる事が出來ます。以上の廣告に就ては當會社の名譽に掛けても斷じてウソ偽りは申上ませぬ。

東京京橋鎗屋町十二十三番地 富士製藥株式會社 營業所 振替東京一八八番

今般業務擴張右に移轉す、直接御出での節は電車「銀座尾張町」下車、スグ近くであります。

京日案內

金融 收入ノ方ニ極秘信用貸金御融通仕候又ハ御來談ヲ乞フ 京城本町三ノ四六 大和屋質店

しにせ讓受たし 旭町二丁目九番地 電話二三八番 甲陽商會

古本高價買入 ▲▲▲破損の書籍御報早速參上 本町二ノ五九 本店 電話八六五番 本町二ノ三七 文光堂支店

代診及藥局生募集 希望者は來談あれ 旭町一丁目 島崎病院

內地人男女外勤社員募集 希望午前十時迄ニ履歷書携帶本人來談 京城黃金町二丁目 シンガー裁縫機械會社

煙草進呈 當店にて喜樂館入場券御買求めの方々には各等に東亞煙草一包御進呈致ます◎入場券販賣特約店 御煙草商 旭町一丁目 小寺商店

▲ゴム風船玩具其他ゴム製品 春期大賣出 資金少額利益多大 御卸專業商品ゴム製作法傳授 京城太平通二 太陽ゴム商會

▲內外勤員招聘 東海生命出張所 京城府本町一ノ六

◎ほねつぎ(うちみくじき) 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場

▲外交員募集 履歷書持參本人來談 黃金町二丁目 明治生命保險會社

▲乘馬貳頭讓 (栗毛)(跡武白) 委細は照會あれ 但馬具共 釜山港大倉町 白垣善四郞

讓店 純利益壹ケ年壹萬圓 讓渡金額壹萬八千圓 都合ニ依リ至急讓ル 但シ共同經營ニテモ可也照會ハ 京城日報社內 深堀

見習看護婦二名採用 優遇 皮膚科佐藤醫院

◎店員入用 二十歲前後の內地人 但商業に經驗ある 南大門外 齊藤商店

住宅向借家を求む 御通知被下候方へは禮仕候 南大門外 齋藤商店

藥局生及藥局缺員あり至急採用 見習 仁川 佐藤病院

▲生徒募集▼ 願書受付三月末日限 訓練院內 朝鮮藥學校

金融月賦貸付 月收ノ方其他へ秘密信用貸金御用達致候來談アリタシ 黃金町四丁目巡査交番所裏 織田

旋盤 最新式六尺安價賣リタシ 京城太平通二丁目 天野商店 電話二〇七

▲女中入用 中學洞一八 中村

▲牛乳配達人入用 至急 京城西大門外冷洞 電話九三六番 東洋牧場

▲小店員募集 十四五歲以上十七八歲迄 京城本町二丁目 小間物店 松菊屋

天下一品 安來節來る 家元渡邊お糸一行 出雲名物舘揃ひ其他餘興數番 當る廿七日より 於仁川歌舞伎座

總ゴム製皮靴以上の紳士靴 編上靴九圓二十錢 短靴六圓[illegible] 丸靴五圓四十錢 御注意安物買ひの錢失しない安物は劣惡品なり 十足以上の御注文は割引す 福助足袋商事株式會社代理店 京城黃金町一丁目(三井物產西) 酒本高明商店 電話三〇六一番 振替京城三三九八番

大賣出 種子 甘藷元氣白芽里芋 馬鈴薯白赤 赤芽里芋 京城青物市場 住竹商店 電話一七六九番 振替二二九番

春蠶種 自國一代交雜各種 黃繭一代交雜各種 又昔 朝歐二號 赤熟 白龍 支那二十號特大
原蠶種
蠶具 養蠶具 製絲器類 製種用具 消毒藥各種
桑苗 魯桑、接木、砧木 穗木、種子
龍山驛前 東亞蠶絲株式會社京城支店 振替口座京城五二九九番 (定價表御申越次第進呈す) (特約店希望の方は御申越を乞ふ)

設計監督 中村建築事務所 京城蓬萊町四丁目 電一九七七 大連山縣通一〇〇 電二〇四五 東京麴町區內幸町一ノ六 電新橋二七五六
朝鮮銀行建築顧問 工學士 中村與資平 獨逸工學士 アントンフエーレル 工學士 久留弘文 技師 岩崎德森 工學士 宗像主一 技師 船曳森介

▲軍隊拂下大安賣 冬外套、毛布、冬襦袢、小倉服、ジヤケツ、軍靴、靴下、雨合羽、アイボーシャツ袴下 其他大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候 龍山元町二丁目 川本衣服店 電話八五五番・振替口座一五六九

春!! 旅行ニハ是非
□東京特製トランク
□弊店特製トランク
□柳織トランク
□二枚續毛布及ヒザ掛
□其他旅行用具各種
京城本町一丁目 高木鞄店 電話二五四番

朝鮮殖產銀行新株募集廣告

當銀行現在資本金壹千萬圓(貳拾萬株)の處本年二月二十四日通常株主總會の決議に依り更に金貳千萬圓を增加し資本總額を參千萬圓(六拾萬株)と爲し增加新株式の內參拾八萬六千八百四株は三月十日株主名簿締切の際に於ける現在の株主(政府を除く)に對し其所有株一株に付新株貳株の割合を以て割當て其殘餘株の內壹萬株は左の方法にて一般より募集す

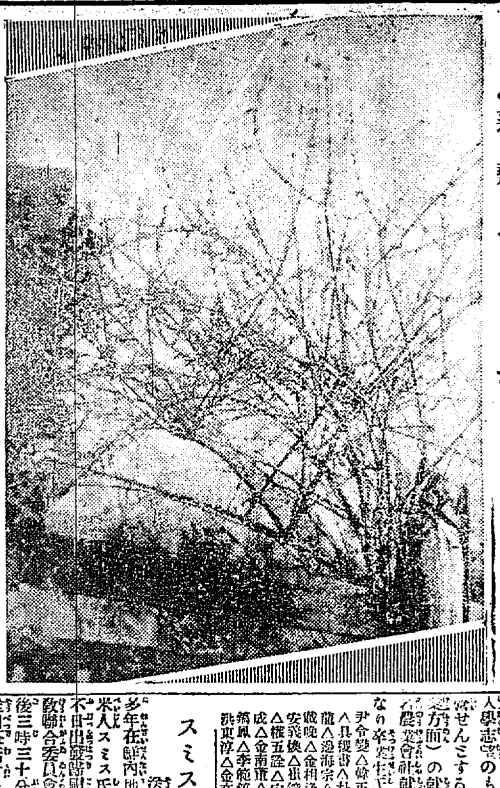
一 募集金額 金五拾萬圓
一 募集株數 壹萬株(壹株額面金五拾圓)
一 申込株數單位 拾株
一 申込價格 壹株金七拾圓以上(壹株割增金貳拾圓以上)但し申込價格は圓未滿の端數を附せざる事
一 申込證據金 壹株に付金拾圓 但し募入の場合には拂込金に加算す
一 申込期間 來る三月二十九日より四月二日迄(但し郵便に依る申込は最終日營業時間內に受けたるものを以て締切ること)
一 募入決定方法 最高額より順次募入し同價格のものゝ募集株數に超過したる場合其の割當は頭取適宜之を定むること
一 第一回拂込金額 壹株に付金拾貳圓五拾錢 外に割增金共
一 第一回拂込期間 來る五月二日より七日迄

株主總會決議要領定款、株式申込證印鑑用紙は取扱店にて御請求に應じ差上可申候

大正九年三月 京城 株式會社 朝鮮殖產銀行

申込及拂込取扱店
東京 朝鮮銀行支店　大阪 朝鮮銀行支店
橫濱 第一銀行支店　神戶 朝鮮銀行出張所
名古屋 第一銀行支店　下關 朝鮮銀行支店
京都 川崎銀行支店　朝鮮 當行本支店
尙左記各店に於て便宜申込取扱可申候

申込取扱店
東京 株式會社神田銀行 株式會社藤本ビルブローカー銀行支店 株式會社增田ビルブローカー銀行支店 株式會社早川ビルブローカー銀行 ◆東京株式現物團 株式會社鍋田商會 川北商店 帝國證券信託株式會社 髙井治兵衛商店 織田信託株式會社 小布施新三郎商店 南波禮吉商店 山中清兵衛商店 村上資二商店 ◆東京現物團 山一合資會社 株式會社角丸商會 株式會社山叶商會 ◆東京證券現物團 [illegible]月合資會社 株式會社紅葉屋商會 澁澤善十郎商店 津田信太郎商店
大阪 株式會社藤本ビルブローカー銀行 株式會社增田ビルブローカー銀行 ◆大阪株式現物團 株式會社野村商店 株式會社高木商店 株式會社竹原商店 株式會社黑川商店 ◆大阪株式信託團 山內卯之助商店 小川崎健吉商店 加島平助商店 柳安治郎商店 藤[illegible]藏商店 ◆名古屋 藤[illegible]屋 ◆神戶 株式會社增田ビルブローカー銀行支店 株式會社藤本ビルブローカー銀行支店 ◆門司 株式會社增田ビルブローカー銀行支店 株式會社藤本ビルブローカー銀行支店 ◆福岡 株式會社增田ビルブローカー銀行支店



◇蓮翹ふくらむ……

軍旗拜受記念日

本年は盛大に祝典擧行
計畫は神秘洩す可からず

龍山兩歩兵聯隊の意氣込み

來る四月十八日は龍山歩兵第七十八聯隊及び歩兵第七十九聯隊の軍旗拜受記念日なるが昨年は時局の爲祝典を擧行する能はざりしを以て本年は兩聯隊共大々的に祝典を擧行し各種餘興を催すべく目下各委員にて夫々計畫中なるが營庭に於ける飾物作り物等は豫想外より落つる物のみを細離し來賓をあつと云はしむべき筈なるも何れも神秘漏らすべからずとて密に種々計畫を廻らし居れり

家庭と社會

子供の取扱ひ方

生意氣盛りは怎うすれば好いか

親は其子が幾つに成つても未だ子供だと思つて居る間に子供は何時の間にか成長して來る。そして小學校を

卒業する頃 からそろ〳〵所謂生意氣を初めて來る。大人である樣で又子供らしい時期である。堂々たる青年の樣な心算になる。例へばゴム毬で野球遊びをしても投げ方から受方言語動作から服裝までもすべて青年達のを模倣しなくては氣が濟まない樣な時期である。それが十五六歳まで續く。父母も教育者も等しく其時期の躾け方には困つて居る樣である。然し此時期の指導よろしきを得ば

意外に易く 伸ばす事も出來るのであるとの事であるから少し此の時期の子供の取扱ひ方に就て識者の意見を紹介したいと思ふ。此時期を過度期と云ふのである。此時期の特徴として身體が著くべき勢ひで生長して來る。纖弱だつた筋肉も甚だしく緊張して來る。そして音聲が破調して來る。所謂聲換りである。更に精神的方面にも一大影響を及ぼして來る

種種の事に 反抗して見たくなる。言語が如何にも亂暴になり誇張的になつて老人を嘲つたり兎角禮儀作法に常軌を脱して來る傾向はそれが爲である。種々の惡風の極めて感染力の強い時期である。喫煙飲酒もその萌芽を此時代に持つのである、然し一方より見れば此時代は實に兒童の向上的精神の充溢した時期である。然るに一般世間の親人は此時期を誤解して居る人々が多い。其の

粗暴傲慢を 唯叱責して蛇蝎視去る者が多いそしてそんなに成年したのにと言つて禁制を設け鞭撻を加へてそれで子供が邪道に陷るを救ひ得たりと思ふ者が多い。然し其結果は唯子女の反抗心と激昂心とに火を附ける丈であるそして益々偏辟に陷らせて了ふ斯かる時期の子供に對して家庭の人々はどこまでも子女の心を以て過し成る可く衝突を避け子供自ら

自覺的邪路 に陷ることなきようにして何處までも生々した心を伸ばしてやらなくてはいけないとの事である

町總代の受けた京現株

町内基本財産となして處分す

京城株式現物取引市場より各町洞總代へ宛て市場株を割當たるに就き兎角善からぬ風評を生み一般世間の疑惑を誘發し居たるが右に就き黄金町二丁目町總代より左の如き通達を發し居れり

拜啓益々御清穆奉慶賀候陳者先般御承知の通町内へ割當の京城株式現物取引市場株拾株の處分法は評議員會に於て町内基本財産として存置することに決定致し候間本月十八日迄一圓拂込金百二十五圓也拂込を致し候に付右樣御承知相成度右得貴意度候也　黄金町二丁目總代評議員

京農卒業式

並に卒業者

京城公立農業學校にては二十三日午前十時より第一回卒業證書授與式を擧行たり工藤道知事を初め小河原總督府視學官黑木京畿道勸業課長、高見道技師以下多數來賓及父兄臨場國歌合唱後證書授與高島校長より學事報告並に一場の訓告あり工藤道知事の告辭小河原視學官黑木課長高見技師の祝辭卒業生總代の答辭を以て式を終れり今回の卒業生は三十三名にして卒業後の就職調査によれば水原農林專門學校に入學志望のもの三名、家業に從事せんとするもの五名官廳（勸業方面）の就職希望のもの十六名農業會社就職希望のもの九名なり卒業生氏名左の如し

尹命燮△韓正烈△朴元敦△趙思鎬△具役書△朴衡勳△成龍俊△盧聖龍△邊海宗△全順根△李舜孝△李載曉△金相逵△李甫穆△李英哉△安義煥△崔鍾命△權國采△金英與△權五銓△安得壽△姜永澤△金業成△金南董△柳遠亨△林五龍△金鎬鳳△李範鎬△李萬秀△安鍾徽△洪東淳△金文煥△金榮淳

スミス氏の歸國

送別茶話會を開く

多年在鮮内地人の爲め盡粹せる米人スミス氏は今回休暇を以て不日出發歸國するに付京城基督教聯合委員會主催にて三十日午後三時三十分朝鮮ホテルに於て送別茶話會を催す由

硯物語（十二）

八島柳堂

次に述べようと思ふのは赤間關硯古硯の價値であるが是れは骨董同樣品質、瑕疵の有無、作者、或は古來來歷等によつて價値の違ふ事は勿論であるが買手と場合によつて

滅法高い値 を出す事もあれば法外安い事もある。從つて標準價格はつき難い譯であるが昨年岐阜縣本巢郡穗積村觀音院住職井上觀淳師が發見した五寸に九寸目方一貫三百目模樣葡萄五分乃至七分盛上り卷物は赤間關古硯で硯に至る迄精巧を極めた一つの古

土佐守賴澄 の作であつたと云ふ事が帝室博物館及び土佐守末孫下關玉池軒大森久三郎氏によつて證明せられ大阪の某氏が一萬圓を以て買ひ取つた、又昨年山口縣大島郡で發見せられた同賴澄作の七寸二分に二寸三分琴形の古硯も一萬圓以上のものだと云ふ事である

硯の由來に 就ては述べながら以上に於て大略述べたと思ふ次には硯の鑑別法を述べて擱筆しよう。硯の鑑別法と云へば先づ六要を吟味して掛からねばならぬ。即ち一に要質、二に材、三に眼、四に位置、五に瞭式、六に琢磨である。就中最も重視するのは質であつて鋒鋩の極めて密に直立したのが可い。鋒鋩は

木材の杢目 と等しく直立するもあるし横斜するもあるが横斜したのは墨が立つて速く卸りないから品位を下すこととる。材は前に端溪、歙州、紅絲それの如く精緻でなければならない。眼とは石中に點ずる黄斑で色々樣々な渦の中に黒一點あるものを稱し珍重されて居る。渦の色氣少く

光澤のない のは死眼と云ひ、渦の流れと云つて價値は低い。位置は云ふがよくて不正を嫌ふのは云ふまでもない。瞭式は形式、即ち硯の外觀或は彫刻を彫鑿み刻したもの等があるが要するに奇怪でないのを尙んで居る琢磨は美妙に磨き上げられてあればいゝのである（完）

卒業生

私立京城女子技藝學校（五十音順）

本科卒業生

○有馬みよ○有好なつ子○五十嵐すゞ子○池田ぬい○石井惠美子○石井千代○伊勢田君子○伊藤ゆき子○井上政子○岩田義江○日木いく○江藤巳○沖本文枝○奥田文子○小野三○小田芳子○川野志津○川本わい○肥塚かつ子○小林靜○齋藤靜賀○坂口よし子○佐倉八重子○佐塚みつゑ○菅井まさ子○關谷登美江○高木はぎ子○田尻かめ子○田代夫由子○戸島よね○中司すみ子○長野まさゑ○中村喜代○難波しげよ○西村ひさよ○橋口てるゑ○林幸代○福田さく○福田宰子○藤井せつ○松井うた子○三浦由きよし○三戸やゑ子○村上初枝○毛利福子○物部鈴子○森繁子○八幡まさ○山縣暖江○山口直子○山口花子○山村鼎○湯淺つる代○横尾こしゑ○横山しゆう○米澤ちよ○渡邊靜

別科卒業生

○石津房江○宇佐美こと○江藤あや○應武松惠○加藤ゑい○北村京○神代都子○齋藤登美子○新しげる○高塚蘇榮○高橋愛子○平田○中牛きくゑ○林みつゑ○ふみゑ○福山つる子○光田坤子○峰やす子○元村ゆきゑ○森經子○八浪こも○矢橋ふじよ

補習科修了生

○赤崎よつ○荒內壽代○犬飼ゆき○井上郁江○遠藤いよ○遠藤清子○小嶋稻子○大塚さら○大村貞子○目沼やわ○河内敏子○鬼頭八重○工藤よし○久保田君子○栗原かま○兒島幸子○塚むめ○高畑貞子○富永つゆ○萩野しず○原田喜美代○平野要○志○藤澤いつ子○不破操○村上貴美子○望月文子○森元鈴枝○吉田文子○山本春榮

記事參照　先年李王殿下御東上の際下關市より獻上硯圖

學生界の新設

學生界を新設して敎育並に學校學生に關する各位の投稿を歡迎します、

規定 △十六字詰九十行以內△投稿者の氏名は明記されたく紙上の匿名は隨意△投稿先は京城日報社學生界宛のこと

連絡船上陸客

廿六日朝入港高麗丸一二等船客 …太郎、久保田左兵衛、青山錦夫、天野權之輔、丹羽清次郎、長崎馨外八十名、一二等（五七名）安藤守藏、松本正義、化川芳洲、同信子、寺本孫次郎、平井靜夫、渡邊德一、西島修三郎、飯田東次、五島ひさ、中元松太郎、海老名昌三、西田昌思、堀勇助、岩村長市、齋藤榮治、森川米治郎、松尾維夫、二宮新一郎、廣田果次、早川太八、山崎あさ、田澄周一、甲斐厚、坂井聡太郎、村上友記、濱田龜七、小田信治、坂本勞、高尾國吉、古賀たま、伊藤逸、山中九一郎、內村益夫、三宅儀一、三等（五八四名）

廿六日夜入港壹岐丸一二等船客 廣田利直、川村哲、宿名有、伊藤信發、前田國雄、島川泰三、倉橋象三郎、飯倭、泉和吉、栗塚貢、中川富海

演藝

時子一座乘込

二十八日から□館に出演する中村時子一座大阪舞踊歌舞伎は廿六日夜着京す開演は二十八日午後六時より明治町一丁目の夫會開催語り物大の如し　鈴ケ森（葉代人）赤垣（花泉）太十（勝藏）宿屋（瑞藏）日吉（錦）梅由（中）十四（氣案）

…講師として開催中なりし慶南道各府郡書記講習會は日程通り二十四日終了せり（釜山）

夜の蜘蛛（三〇）

江見水蔭

誘導をしながら話してゐるこの第三號と稱する不良少年には何處となく間の拔けてゐる處がねぬでも無い。パチルス團と稱する中にも、種々の性格を備へてゐるのが有ると見える。如何か倂し皆善良な人と成つて吳れば好いが、此儘で發達したら末恐ろしいと、龍子は彼等の爲に慨らずにはゐられなかつた。

それはそれとして、若し此處を脫出するとすれば、此第三號が當番の時に、何とか欺いて逃走するのが一番好い。隙間の見るのは此少年ばかりだと龍子は考へた。

正午近く成つて、南極小僧其他の二少年は歸つて來た。米や味噌を持つて來た許りでなく、それから少年の爲に酒なども提て來た。其他、鰺の切身を竹の皮に包んで持つて歸つてゐる。

『思つた程美味い物が手に入らなかつたが。併し皆も我々は味噌汁を吸はなかつたから、おツケを、龍ちやん、こしらへて吳れないか』と南極小僧は云ひ出した。

『それは譯無いわ。だけれど鍋や何か有つて？』と龍子は問うた。

『あツ未だ臺所穴を龍ちやんに案內しなかつたね。此横穴は未だ他に續いてゐるんだ。土を巧く堀つて、竈の樣に出來てゐるのに、鍋も釜もチャンと掛けて有るんだ。薪だつて何だつて持つて用意して有るんだが、僕達には巧く米飯が炊けないからね。放棄して有るんだよ』

『では、其處へ連れて行つて下さいだが、お米も澁がなくツちやア成らないわ。また外へ出て小川の端まで行つて澁いで來るわ』

『いや、龍ちやんを穴から外へ出す事は出來ない。誰かそれに澁いで來るよ』

『それから、おツケだつて、味噌だけでは仕樣が無いわ。中に入れる身が無くツてわ』

『そんな物何んでも無い。畑から、蔬でも、大根でも、何んでも引ツこ拔いて來るから』

畑から野菜を盜んで來るなんか、何んとも思つてゐないので有る。

此所で龍子は臺所に宛てある横穴に入り、助手に四人の不良少年を交り代り選つて、鍋を煮附けたり、味噌汁をしたり、米飯まで炊いた。

御馳走が出來たので、元の穴に戾つた。

未だ潮米飯が濟んで居らぬので、味噌汁で先づ食事をした。箸や茶碗の不揃ひなのは勿論である。

『夜は牛肉でも仕入れて、酒にするのだ。第三號、今度はお前が行つて來い』

南極小僧に命令されて、第三號は澁々出て行つた。

誠に怪しき生活である。餘りの境遇の變り樣に、今までは龍子も深く考へてゐる間が無かつたけれど、少し斯うして落着いて見ると、母の如何に心配して居るかと思はれて、耐へられない。

然うした心配の中にも、昨夜ダム〳〵彈丸を出し拔いて逃げ出した事が、痛快にも感じられて、あれから彈丸は如何したらうか。それをも想像して見ずには居られなかつた。

『ねえ、龍ちやん。退屈だからまア、話を始めやうぢやア無いか』

斯うして南極小僧が何の氣無しに語り出した話から、ごんな秘密が出て來るか。秦より龍子は前知しやうも無いのである。

お寺と教會

═二十八日日曜日═

△南山本願寺　午前九時半より日曜學校午後八時『救ひの要語』堀尾開教員△メソヂスト教會　午前十時半より『ゲツセマネのイエス』中村牧師午後七時半より『二種のパプテマス』同師△京城組合教會　午前十時半『エマオ途上の旅人』古木牧師午後七時半『改造の根本精神』同上△日本基督教會　午前十時より『救は唯神に在り』秋月牧師午後七時半『主の給はる安息』同牧師

氣象日報（廿七日）

氣壓配置は依然緩漫にして靜穩好晴の處多く氣温は前日に比し稍低きも平年に比し稍高温なり

天氣豫報

晴後曇

內科小兒科 皮膚花柳科　永樂醫院　院長 今村純義　京城永樂町二ノ七 西本願寺前　電話一九四四番

義手足　專門製作　高野義肢製作所　京城本町一丁目（見本郵呈す）　脫肛痔をさへ器 脫腸バンド一式

職業　外貨優美品特許品 男女自宅 ◎特約店募集◎　大阪天王寺大道一丁目元八　豊國商會

淋病の難治を嘆ずる者ありや？　我淋快散　三十日分金三圓廿日分金五圓五十錢　東京市牛込區喜久井町廿六番地　製造販賣元　三友社

皮革同樣體裁優美　改良總ゴム靴　大阪市西區立賣堀北通一丁目　不二合名會社　電話新一九三九

皮膚科　黴毒皮膚病　（診察夜九時迄）　京城明治町一丁目　佐藤醫院　電話一一七參

演藝案內

大正館　日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　電話八七三　◎實寫『羽車所の實況』長尺　◎滑稽劇『ビリーウエストの惡戯』　三千呎　ビリーウエスト氏獨特の大滑稽劇　△探偵大活劇 パノプタ 長篇　ユニバーサル會社大傑作　◎新派活劇 天下茶屋大仇討 全七卷

喜樂館（有樂館改）　本町一丁目　電話九七番　三月廿六日より二大映畫提供　米國ユニバーサル特作『ビリーウエストの…』　ニコ〳〵大活劇　連續大活劇 運命の指環 第八回　舊劇 蒲生三勇士 全八卷

黄金館　黄金町　電話一六三七　天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手特約代理店　△新派悲劇 猿島太郎 全四卷　△正劇 結婚するまで 全六卷　△新派悲劇 蘇生 全四卷

如好評　初日忽ち滿員　悲絕慘絕なる大舊劇 天下茶屋大仇討　美人探偵の大活躍 パノプタ　抱腹絕倒のニコ〳〵劇 ビリーウエスト惡善　御禮　大正館

壽館　本町二丁目　電話七八五

浪花館　明治町　電話一六〇番　東屋樂燕一行

KAZEPIRIN　カゼピリン　熱　風　風邪引には　大學病院撰範方劑　本舖 樂天堂製藥會社　朝鮮滿洲の特約店に販賣す

仁川本町　白神洋行　京城南大門外　白神洋行支店　洋鐵鋼、諸機械　工具附屬品一切　金物商　月刊物價表 御申越次第進呈

ぢ　痔で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でキラズに治す良藥を無代で敎ゆ　名古屋市南小川町五〇　救生館

栗羊羹　金剛飴　金剛饅頭　金剛羊羹　金剛山　京城本町　龜屋

有隣生命保險株式會社　第貳拾六回決算報告（自大正八年一月一日至大正八年十二月卅一日）　現在契約高 七千六百萬圓餘　諸積立金 八百九拾萬圓餘（大正八年末）　支拂保險金 七百四拾萬圓餘（大正八年末）

取締役社長 飯田延太郎　取締役 平野長祥　取締役 加治木孝三郎　取締役 杉非卯吉　取締役 宇王文三　監査役 若名子健　監査役 濱崎寛

資本金 五千萬圓　積立金 壹千八百五拾萬圓　總預金 參億七千萬圓　株式會社第一銀行京城支店　支配人 佐々木勇之助　竹村利三

栗種子　外山林用種苗　庭園用苗木　あり　京城南大門外　朝鮮勸農株式會社販賣部

瀨戶外科皮膚科醫院　京城旭町二丁目　醫學士 瀨戶　（診察夜九時迄）

朝鮮產業貿易株式會社　京城黃金町七丁目　取締役社長 渡邊勝三郎　專務取締役 古我貞周　取締役 谷口守雄　同 若尾謹之助　同 鈴木寅彦　同 武和三郎　同 古賀千人　監查役 磯田俊夫　同 熊部保次　同 上城鐘三郎　相談役 首川藤井良諒

謹啓各位益々御清昌奉慶賀候陳者早島物產商會儀時勢の進運に伴ひ其擴張の必要に迫り今回商會を組織して朝鮮產業貿易株式會社へ讓渡し今後同會社の名によつて營業可致候間倍舊の御引立を賜り度此段御挨拶を兼ね得貴意候敬白　大正九年三月　早島物產商會　代表者 古我貞周

…大島…、同男一、香推郁子、大島男一、香推千…田村こと子、…、郁宗太郎…ろみ、木村はつゑ、玉木寺吉、森澤…、吉永二等（二七名）小澤竹之介、小川…三等（三五〇名）
…子、同男一…融之助、同嘉子、眞岡ふよ、…前川利一、金川純太郎…蒲生幸安、野田又六、…妙子、矢野きみ、同義子、安井正…
…三一等（外名）金杉…小池義夫、安川和…、緒方清、…中原…、同たま、…橘江正助、山内さめ…

□つち遊び□

東宮殿下の鹿兒島御見學
城山に御登攀
偉人終焉の跡を弔はせらる 御機嫌麗しく香取に御歸還

二十五日一夜を錦江灣頭の御召艦上に過させられたる東宮殿下には二十六日午前八時東郷元帥、閑院總裁、濱尾大夫、入江侍從長以下各供奉員を從へさせられ香取艦載水雷艇にて第一棧橋より御上陸直ちに自動車に召させられ官民多數の堵列奉迎裡を縣廳に成らせられ夫れより城山麓なる南洲翁終焉の地に向はせられ洞窟内に偉人の跡を弔はせられ東郷元帥其他交々南洲翁の事ども御物語り申上げ殿下には殊に御感慨深く在せし樣拜せられた

の麓て御徒歩にて城山に御登攀城内展望台に成らせられ同地古老河野翁御前に進みて西南役に就き當時の地圖を展げて御説明申上げ十一時御下山七高等學校、造士館、步兵第三十六旅團司令部及び步兵第四十五聯隊、高等農林學校に行啓種々御見學在らせられ是れにて九州御巡啓の第一日を終らせられ御機嫌麗しく午後五時第一棧橋御着諸員奉送裡に再び香取に御歸還遊ばされたり（鹿兒島電報）

萬國海員勞働會議に
我が國より派遣さるべき兩委員略決定
政府側は山縣伊三郎氏 船主側は堀啓次郎氏に

伊太利ゼノアに開催される萬國海員勞働會議に我國より派遣の委員は政府側は前朝鮮政務總監であつた山縣伊三郎氏が曾て遞信大臣及び遞信省管船局長等に歷任した關係上最適任者として野田遞相は近く開催の閣議席上同氏を推薦し其の結果正式の交渉を開始する事となるが氏も亦更色氣なきにもあらざる模樣なれば結局は政府側代表の正使に決定する事は既定の事實と見るべく副使及び顧問其他は同氏承諾の上に於て詮衡する筈である又船主側代表は來る四月二日午前十一時より遞信省内に日本船主同盟會、日本郵船、大阪商船、東洋、國際、川崎、太陽、帝國、日清、山下各汽船、三菱商事會社等

十一社

より各一名宛出席協議會開催の上公式に選定する事となるのであるが過般前記船主連に依り開催された際會では大阪商船社長の堀啓次郎氏を選定し同氏も之を承諾又減氏側にありても同氏を許可任命する方針であるから除すは唯勞働者側の委員ばかりだが之も來月十日頃協議會を開いて決定する事となる筈であるが目下當局宛に二百名以上の會員を有する團體なりとこの資格で申請をなして來て居る向は海上勞働者組合水火夫長組合の二つである（東京）

勞働側代表
山脇氏に決定せん

海員代表者候補選擧は海員同盟友愛會東洋倶樂部郵司商船同友會の四團體が選擧の結果第一候補に日本郵船會社水火夫取締山脇武夫氏第二候補濱田國太郎第三候補村上雄次郎氏に決定せるが交渉委員が山脇氏に折衝の結果內諾を得る模樣にて結局同氏に決定すべく濱田氏は顧問格にて出席するに至るべしと（東京）

二十年計畫で大藏經の和譯
大谷尊由師歸る
兄光瑞氏と長江一帶の視察

支那に向ひたる本派本願寺連枝大谷尊由師は二十六日午前二時半郵船熊野丸にて上海より門司に歸着せり同師は語つて曰く『今回の旅行は兄光瑞の計畫に屬する大藏經和譯に關し兄と協議する處ありし爲め上海に赴きたるものにて兄弟揃へて長江一帶を視察遊覧した。藏經和譯は二十年計畫にて東京帝國大學高楠文學博士、京都帝國大學高木文學博士に修正を囑託したるが何分額を浩瀚のものなれば多大の日と努力を要すべく般若波羅蜜經のみにても約十年を要する見込なり此の大藏經に就ては我國にては南條文學博士の手に成れるものあり歐洲にても英獨佛の數箇國語に飜譯され居り獨逸のものは比較的完全なるも南條博士のものに比すれば遜色あり而も南條博士の手に成れるものさへ今日に於ては缺點の點少からざるを以て更に是れを完璧となさんと期しつゝあり尚ほ滯支中盧山に遊ばんとの考へありしも九江に着したる時同地方面不穩なりし爲め遂に見合せたり兄光瑞は五月頃南洋に向ふ筈にて其の際郵便の都合に依りては内地にも立寄ることゝなるべし云々（門司電報）

入監中出馬を宣言
松島氏立候補

糸崎船渠事件にて鹿島未決監に入監中の前代議士松島肇氏は突然徳島縣下より立候補を宣言したり（徳島電報）

宮里立候補

大連實業家宮里秀德氏は鹿兒島第七區より中立を標榜して立候補を宣言せり（鹿兒島電報）

長春街頭の支那强盜
店員を襲ひて大金を强奪す

二十五日午後六時半頃長春東七馬路の繁華なる街路上にて三名の支那强盜が通行の支那商醫商店員を襲ひ格闘の末所持の大洋百九十五圓と金一千圓を奪ひ輕傷を負はせて逃走せしが同所柄とて一時は大混雜なり（長春特電）

米資本家
旅程變更

ラモンド氏は當初の旅行日程を變更して本月二十四日東京を出發し京都滯在の上二十七日神戸より船便にて上海に赴くべく北京到着は四月五日の豫定なりと云ふ（北京電報）

京阪合併の大相撲
二百餘名の一行で滿鮮巡業

東京大相撲夏場所初日は五月十五日の豫定の由なるが同場所打ち上げ後は例により滿鮮を巡業する筈にて本年は京阪合併にて渡鮮すべく東京方面、大錦、栃木、鞆ノ平、瀨戸山以下大阪方は宮城山、大潮、二杉磯以下大阪相撲一行二百餘名の由なるが之れが打合せの爲め廿六日東京相撲協會より年寄山科氏來釜夫々歷訪せり（釜山）

四人の鮮人强盜
京城に逃げ込んだ形跡

京畿道始興郡新東面舍堂里農業趙學俊（五八）方に廿六日午後十時頃四名の鮮人强盜闖入し趙學俊を毆打傷害したる上現金三百二十圓及び銀製簪及び銀製指輪其他數點を强奪し西氷庫迄渡船にて渡り更に京城方面に逃走したる形跡あり目下犯人嚴探中なり

小樽の大火
四十二戸全燒

二十五日午前七時小樽稻穗町より出火し全燒四十二戸を出せり（小樽電報）

札幌病院燒く
損害三十万圓

廿六日午前四時札幌區立病院一號室浴場より出火し遂に全道第一の同病院の半ば通りを燒失し五時半鎭火せり入院患者四百餘名は附近の聯隊區司令部其他に收容したるが負傷等ある見込損害卅萬圓に上るべし（札幌電報）

博愛丸休航

關釜連絡船は都合に依り船繰變更せられ二十七日朝下關、同夜釜山著博愛丸は臨時休航したり（釜山特電）

オリンピックへ派遣の我が邦選手
五月十四日米國經由渡歐に決す
マラソン、水泳、庭球の三競技に全力を注がん

第七回國際オリンピック競技大會は耳義國皇帝主催の下に七月末より九月上旬に亘る迄白國アントワープに於て開き各國の競技を行ふ筈にて日本よりも選手約

十名參加

することゝして嘉納治五郎氏を長とし辰野工學士を選手側の世話役とし尚ほ附添ひ二三名を伴ひ多分五月十四日前後郵船コレア丸にて米國經由渡歐することに決定したるが日本側としてはマラソン、水泳及び庭球に全力を注ぎ五大國の一として

立派な成績

を擧ぐる意氣込にて近く是れが豫選を行ふ筈なるが尚外交官補小川昇氏は今回耳義公使館に赴任することゝなり同氏は大學以來の有名なる運動家なれば各方面の斡旋に任ずべく選手派遣費用は三井三菱より各

一万五千圓

宛寄附することに內定したるが此の事務は主として外務省松村參事官擔當し今後文部側の諒解を得て各方面に活動を開始する由（東京電報）

悅びに輝く除隊兵
メンコの數を數へつゝ
雨に風に千日の長い日を無事に任務を全うした

龍山の店頭を飾る滿期みやげ

入營してから滿二ケ年七百卅日勤め昨年十一月末除隊になるべき筈で有た龍山步兵第七十八同七十九兩聯隊の大正六年兵は

時局の爲め

勅令を以て三ケ月を延期されてゐた處その日數も夢の如く過ぎて三年振に懷しの郷里に歸る日はもう目の前に來た在隊月數丁度千日その間騷擾事件が勃發し其の警戒の任に當るやら分散配置を命ぜられ戰場よりも猶且不自由な地に具さに辛勞を嘗めたけれど幸ひ病氣にも罹らず怪我もせず目出度く任務を全うして歸る嬉しさは林檎の如な頰にも包み切れず『もう幾つ兵食を食つたらう左樣ならだ』と昨今何れも語り合つて

莞々した顏

に輝かしてる機を見るに敏な龍山商人は『利を博するは此の時にあり』と滿期みやげのビラを店頭の春風に飜し人蔘、明太、飴さては繪端書記念寫眞帖を山と積み除隊兵の心を釣りに喚つてゐる。軍隊では『餘分な金を取り寄せては不可ッ』と訓示しても夫でも手ぶらで郷里には歸られぬとあつて龍山の町は素晴らしい景氣である步兵第七十八聯隊では二十九日午後七時二分着列車で內地師團から編入の

初年兵を迎へ

三十日入隊式を四月二日除隊式を行ふ除隊兵の營門を辭する日は五日の夜で十時には龍山驛から乘車する事となつてゐるが步兵第七十九聯隊は第七十八聯隊より稍遲れ五日入隊式六日除隊式を行ひ九日午前十一時二十分發龍山驛乘車歸鄕する筈である

各務ヶ原航空隊の
三角飛行
各務ヶ原＝大阪＝福知山間

各務ヶ原航空隊偵察班編隊大飛行は愈々四月上旬を以て擧行其の際は敵官操縱の一機先頭に立ち是に次いで五機編隊即ち六機にて各務ヶ原、大阪、福知山間の三角飛行を行ふべく目下福知山に著陸場を準備しつゝあるも若し福知山にては著陸場不完全の場合は他に變更の筈（各務ヶ原電報）

追濱から一氣に
鎭海まで飛來せん
海軍大飛行と海上警戒

海軍追濱鎭海間大飛行は四月十五日より約五日間に亘りて決行せられ第一日は一氣に無著水にて鎭海に到著し歸途は五日間の內に歸還飛行を爲し一先づ佐世保にて著水したる上更に一氣に追濱迄無著水飛行の大壯擧を決行する筈にて對馬海峽より朝鮮近海に亘る海上警備は鎭海より第二十七驅逐隊の村雨、朝霧、白雲、藤潮を佐世保より第二十九驅逐隊野分、松風、白雲を出して是れに當らしむべし（追濱電報）

物置の中で屍體を切斷した
血は流れる程出なかつたと陳述す
山田憲等の控訴公判

山田憲等の控訴公判は二十六日午前十一時東京控訴院第二部西川裁判長小林檢事係にて開廷せり先づ塚崎小川兩辯護士より被告憲及び田平に對し二三質問ありたる後中村辯護士の質問に對し惣藏は警視廳に自首したる顚末を申立て

憲には老いたる母あり又新婚の妻の境遇に同情し自分一人にて責任を負ふ考へなりしと述べ次いで檢事よりも憲に對し物置に於て死體を切斷したる當時の模樣を詳細に訊問したる末屍體を切斷したる時出血をせざりしと云ふも血の出ざる理由無し後にて血痕を始末したるに非ずやと再三鋭く突込みたるも憲は唯だ血は流れる程出ませんでした物置にて切斷したるに相違無しと答へ次に中村辯護士より惣藏の自首を立證する爲め警視廳刑事課長其の他の喚問を申請し午後決定を與ふる事とし一休憩なり（東京特電）

天然痘盛返す
府民の警戒を要す

一時下火に見えた府內の天然痘もまたく再燃の徵候が現はれ二十六日迄の累計數は實に二百六十七名の多數に達した。越川府衞生係主任曰く『報ぜぬ先の枕』と題して天然痘に就きよく府民に警告して置いたが府民が吞々の警告を用ひて吳れないのには困ります。頻發する患者の九分迄は未種痘者で、種痘さへ勵行すれば防止し得るのを不注意の爲に罹病するのは眞に遺憾の極みです。昨日の如きは本町署管內だけに一日五名の患者が發生して居る、黃金町竹添町、漢湘通方面には內地人の患者が却々多いやうです。此儘に放つて置いたら何處迄猖獗するか圖られないから府では四月早々更に種痘を始める豫定です』

白米値下げ
本社代理部にても

公設市場にては廿九日より白米一斗に付五圓六十錢と爲す筈に付本社代理部にても同樣値下を爲す筈なり。尚本社代理部にては近頃註文殺到の爲め配達多少遲延の場合あるも更に數名を增員し迅速に配給する豫定なり

散彈命中
鮮人二名に
獵銃で撲つた拍子に

北條山郡咸羅面新盤里松本周藏は去る二十三日同人金聖範並に趙化西の兩名が葬式の歸途立寄り酒を一杯呑ませよと請ひたるも葬式なれば其の請求に應ぜざりしに前記鮮人等は其の親切を恩り剛つさへ松本の妻て周藏は行合せの獵銃にて二名を毆打したるより見るに見兼ね射し理の兩脚部に八ツ、化西の胸部に三ツの散彈命中し負傷を加へたるも何れも生命には別條なく全州慈惠醫院にて施術したり一方關係者は詳細に調査中なり（全州）

女三人を殺した
犯人大阪で逮捕さる
滿洲海城の慘劇

大阪市西區市岡町東新聞擴張店宿泊夫有村德太郎（三）は滿洲海城にて淺田フミ外二名の婦人を殺害逃走し前記の所に潛伏せるを九條署の巡査に逮捕せられたるが同人は鹿兒島縣肝屬郡大根占村字神川農業助の次男にて昨年滿洲に渡り本年二月二十七日前記フク方に押入り短刀にて兇行を演じ三月十四日大阪に逃亡したるを同地領事館内警察の探知する所となり九條署に逮捕方を依賴し來れるものなるが同署にては一應取調べの上二十五日午前十一時梅田驛發にて滿洲に護送せり（大阪電報）

瀋城中の避難露人
三名は長崎へ

露國より避難の陸軍大尉ホムトフ（三三）同ボクシャコフ（三三）外八名は過日入京南大門二見旅館に滯在中なりしが中尉スレルノフ及び夫人エキナ少尉事ペサロフ他一名は二十七日午前十時南大門發長崎へ他の六名は西大門外露國正教會へ移宿したり

外道の逆恨み
巡査の惡口を郵便で投書

京畿道龍仁郡二東面魚肥里六〇〇農金鍾應（三二）は近隣の具鼎書の妾張義分と私通しつゝあつたのを龍仁警察署松田警察官駐在所在勤巡査李永年より懇々說諭されたのを却つて殘念がり同人を懲戒免職にして怨みを晴らさうと惡心を起し大正九年二月十一日盧樞の事實を記載した投書二通を作り同月十七日水原郡烏山より郵便にて京畿道三部長並に龍仁警察署長宛に送付し不實の申告をした處が忽ち其筋の探知する處となり三月十五日京城地方法院水原支廳で懲役四月に處せられたが不服控訴を申立てたので近く京城覆審法院の公判に附せらるべしと

哀れな一家
双親病んで
子は飢餓に泣く

原籍京都府葛野郡嵯峨村字嵯峨當時龍山漢江通二番地二百四十二號無職中村喜三郎（五一）は昨春より不治の病氣に罹り妻小竹（四三）も亦眼病より病み杖とも柱とも賴む長男は目下入營中とて藥料はおろか其日の衣食にも困じ二名の女兒を小學校に通學せしむるさへ昨今では不可能となりたるより其筋に保護願ひ出でたれば龍山署にては取敢ず南山町赤十字社に交渉の結果日々一圓宛の藥料を受け治療の手當をなさしめつゝあるが四月一日よりは總督府醫院にて施療患者として取扱ふべしと

舍宅構内に惡漢徘徊
注意が肝要です

龍山鐵道社宅構内に惡漢徘徊し同縣人又は同窓生なりと稱し主人の不在中を窺ひ金品を强請するものありしが又々二十六日夜擧動不審の四五十歲位の男二名が同構内三四等社宅を訪ひ同樣の手段により家人を脅かし居れるを巡回中の守衛が誰何取調べをなせしに言を左右に託し果ては漢江人道橋方面に一目散に逃げ去りたる由社宅係に於ても守衛をして極力取締に任ずべきも一般居住者にありても此際特に注意せられたき旨松村京管社宅主任は語れり

南山の晝火事
原因は登山者の煙草

廿六日午後二時四十分頃南山總督官邸裏頂に當り盛煙立ち昇るを南大門消防所望樓より發見直に消防手數名馳せ付けし際は猛煙は將に立木に燃え移らんとしつゝありしも消防手の活動に依りて大事に至らず約六十坪を燒却して午後三時三十分鎭火したり、原因は登山者が莨の吸殼を棄てたるものにて損害は僅少の見込みなりと◇同日午後九時廿五分頃下洞四二鄭慶子方より發火したれば南大門消防隊馳け付け活動したりしが同家屋根十間を燒却十時五分鎭火したり原因は溫突の不始末にて損害百五十圓位の見込みなりと

中學は減じ商業は激增
入學試驗の成績發表

京城中學校龍山中學校は何れも廿二三四五の四日間に亘つて新入生の入學試驗を擧行した兩校共に百五十名の募集定員に對し志願者數は約二百五十名と云ふ割合なので昨年に比べると幾分か志願者が減じた傾きがあるのは事實であらう兩校とも廿六日其成績が發表されたが入學を許された兒童は今日から中學生となつたので大喜び大臣大將を理想に描き更に一層勉勵すべく決心して一日も早く登校の日を待ちて居るらしい・中學校入學志願者が幾分か減じたに反して商業學校方面の志願者は素晴らしい數で龍山商業なども募集定員六十名宛に對し內鮮人共各三百五十餘名の志願者があつて入學許可の率は七人に一人と云ふ有樣であつたが孰も入學試驗を終つて既に成績を發表した

簡易工業の
生徒作品展覽會

於義洞公立簡易工業學校にては例年の通り生徒實習製作品展覽會を來る二十八日午前十時より開催し一般觀覧者を歡迎すると共に陳列品は當日即賣すべく出品は木工、板金、鍛工等製作品總計一千餘點にして火箸、十能、水杓、鍋等の炊事用具を始め諸般用器具、荷車に至るまで日用家具の一切を網羅したるもの總て二箇年間修業したるものゝ手に成りたりとも思はれぬ程のものあり堅牢にして實用向きなると價格安きとは同校製作品の特色なりとて因に同校卒業生の賣行きは非常に良好にして昨近卒業のものにして月額廿四圓より多きは七十五圓の收入あるものありと

小學校卒業式

平壤尋常高等小學校にては既報の如く二十六日午前十時より又同高等小學校にては午後一時より何れも卒業式を擧行したるが來賓父兄等何れも多數臨席し非常の盛況なりき

衞生活動延期

當府にては二十六日午後一時より金剛館に於て衞生思想及び活動寫眞を一般の縱覽に供する筈なりしがフヰルム未だ到着せざる爲映寫は無期延期されたり

壹岐丸引返す

廿五日夜釜山發す可き壹岐丸は風波の爲め途中より引返せるより廿六日朝下關發北行車は貨客の聯絡を缺きたり（釜山特電延着）

春季淸潔法

西大門署管內にては左の日割を以て春季淸潔法施行する由
△四月五日 蓬萊町三四丁目、中林洞、峴底洞、蛤洞△四月六日 蓬萊町一丁目、和泉町、阿峴洞、義州通一二丁目△四月七日 竹添町一丁目、平洞、松月洞、紅把洞、冷洞、杏村洞、橋北洞、樞底洞△四月八日 竹添町二三丁目、貞洞、天然洞

運動界
東洋協會遠征軍

平壤遠征の東洋協會専門學校野球部は廿六日午後十一時一行十一名京城を出發し北上したが一行は廿七日平壤…と戰ひ廿八日全平壤軍と乾坤一擲の快戰を試むる筈

滿鐵軍色めく

京城球界の霸者滿鐵軍も愈々シーズンに入つたので色めき立ち既に練習を始めたらしく其陣容は…大差なく宮永三盛北他…捕手田宮…遊擊奧村と云ふ新らしい猛者を加へた…

京倶軍陣容

京城倶樂部では昨八年秋は遙に擬せずに終つたが本年度は猛烈な…

前部 小阪 松 投 捕 一 二 三 遊 右 中 左

四月號 大活躍の野論雜誌 雄辯

▲雪を掃きくテニスの練習を始めて來たのは京城では恐らく鐵道局の猛者連だけであつたらう▲猛者連と云ふのは、丸山參務官、上高等課長、卜部保安課長、田中專事務官と云ふ顏觸れ▲監督にも怯けず練習を積んで來た勇敢な姿勢を擧つて二十七日本社庭球部と一合戰試みやうと云ふことになつた。▲何しろ天狗連の事だから吹くは吹く、吹くほどに京日軍なんかは一溜りもないやうな事を云ふ▲而しても口で出來るものならね、白上高等課長の談に曰く『新聞社の方は少々心配い』▲兎に角口と腕は大分違ひさうだとの評がある

氣温 廿五日正午 二一八 最低 〇七 最高 五三 三〇

釜山學校組合豫算(三)
物價騰貴と學校生徒の増加に因る需要費の膨脹

▲歳出經常部

本年度豫算を前年度豫算に比するに金十四萬千三百餘圓の増加廿八萬九千五百餘圓を計上せるは是れ主として學校生徒及び兒童の増加並に物價の騰貴に伴ふ需要費の膨脹と前年度に於て臨時部に計上せる職員以下の臨時手當を給料に加算せしに由る

▲第一款事務所費 前年度に比し五千五百餘圓の増加一萬二千百七十餘圓を計上せるは雇員二人の増置を見込みたる外自然増加を見積りたるに由る

▲第二款會議費 前年度に比し二百餘圓の増加二百九十餘圓を計上せるは主として費用辨償額を計上したるに由る

▲第三款高等女學校費 前年度に比し一萬四千九百餘圓の増加三萬七千三百餘圓を計上せるは職員以下に對し現在の本俸に臨時手當を加へたる額を以て本年度に於ける本俸として其の他の加俸額を加算したると其の他諸經費の自然増加とを見積りたるに由る

▲第四款商業專修學校 前年度に比し一萬九千五百餘圓の増加四萬六千八百餘圓を計上せるは一學級の増加に伴ふ經費を加算したると前款と同様の事由あるに由る

▲第五款小學校費 本費は前年度迄は各學校別に計上したるも事務の簡捷並に經費の節約を圖る爲之を一括したるものなり而して其の經費を前年度に比するに八萬九千餘圓の増加十七萬一千六百餘圓を計上せるは主として十箇學級の増加を見積りたると前款と同様の事由あるに由る

▲第六款幼稚園費 前年度に比し二千餘圓の増加四千二百五十餘圓を計上せるは幼兒一組の増加を見込みたると從來雜支出中に計上したる借家料を本費に組み替へたると其の他自然の増費を見積りたるとに由る

▲七款記念文庫費 前年度に比し増減なし(二百圓)

水力電氣
全南寶城江の河水を利用して設立の計畫 資金二百萬圓

全南道寶城江の河水を利用する水力電氣は東京笠井通義京城深田哲夫森田義丸外數氏の計畫に依り踏査中なりしが今回東京後藤幸太郎八田正造鈴木龍三郎等十五名の發起人名義を以て其筋に會社設立の申請を爲したり、其內容を聞くに左の如し

一、寶城邑內より約一里半下流に於て寶城江を閉塞し總延長約千五百間の水路を以て海岸に面する得粮面軍頭里に引水し總落差三百十五尺六四を得

一、流域面積十九方里三、最大使用水量一秒時百立方尺最小使用水量一秒時五十立方尺として計畫せるも將來必要の場合は貯水設備に依り平均百立方尺以上の利用水量を得べしと

一、理論馬力最大三千三百四十馬力發電力八千八百キロワット

一、事業目的は發電所附近に於ける都邑の點燈事業及各種工業動力の供給並に之に關する諸機械器具の修繕販賣及貸附事業

一、總資本金二百萬圓內水力工事費三十五萬五千圓電氣工事費二十四萬五千圓送配電線路費三十二萬圓其他諸費二十八萬圓營業資金三十萬圓

要するに本地點は(一)氣候温和にして防寒の設備を要せざると(二)水路短く且つ工事施行容易にして落差大なること(三)高堰堤等危險性を帶ぶる工事を要せざること(四)海岸に近きを以て運搬の便あること(五)附近に富邑多く工業動力の需用多きこと(六)發電を了したる餘水は得粮面島城面に於る約千町歩の天水畓に灌漑をなし尚南面の干潟地約千町歩の開墾用水に充る事を得る各特長を有し居れり(光州)

商專と寄附問題
要は時と人との如何にある

仁川 某有力談

仁川商業專修學校建築費に金五萬圓の寄附を得之を以て其の新築を殆んど個人の力によつて成功せしめんとするの可否に就いて有力者は語る

總ての寄附行爲は其人の公共的發心或ひは慈善的情義に出るものなるが故に直ち之を拒むべきに非ざるのみならず多くの場合

相對的利益 のあるもので寧ろ歡迎すべきであるが商業專修新築費に對する廣澤氏の五萬若くば七萬圓の寄附の如き或は貴重なる篤志に對して萬腔の謝意を拂ふて受くべきであらうが又一面から觀察する時は時の事情或ひは對照物の性質等に思ひ到れば聊か其の採納に躊躇せらるゝ種類のものであるかも知れぬ、

私立の學校 ならば兎も角苟くも公立中等學校として經營する校舍を個人の建設に俟つが如き結果を生ずるは識者の一考を煩さねばならぬ事と信ずる勿論其經費の一部に充當すると云ふのならば又考への方法もあるが今回の如きは國庫補助の二萬六千五百圓を除けば殘餘の六萬何千圓は全部廣澤氏の據出に依るので謂はば

廣澤氏個人 の建設に成つたものとも云ひ得る、之が爲めに生徒薰育上如何なる影響を齎し來るか、勿論德望一世に冠たる程の人格者であり兒童德育の上に仰いで師範と爲すべきものゝ賠せる事業なりとすれば大いに歡迎すべきであるが不幸にして廣澤氏の現在は刑事被告人である我輩は嘗て廣澤氏の意志が既に事件の突發數ヶ月以前にあつた事を知れるが故に

氏の篤志に 對しては敬意を拂ふ者であるが世間一般の者は此の現在を見て直ちに誤解を生ぜぬとも限らないこれ一つは氏の爲めに却つて取らない處であらう況んや學校組合は今日貧に百萬圓に近い基本財産を有し今此の財産の一部處分に依りて五十七萬圓を得たる上專修新築其他爲すべき事業の一切を遂行すべく計畫されて居る矢先何を苦むで此種の

寄附を採納 せねばならぬか謂はば三井三菱の財を擁して尚且つ他人の寄附に仰ぐと同様の意味にもなる更に廣澤氏其人の爲に云へば學校新築の狹義な一意味よりも更に仁川として重要なる社會的事業に投資すべき幾多の問題が横はつて其資源の捻出に苦しむで居る事を知らねばならぬ若此方面に於て五萬の巨費が投ぜらるれば立派な

社會事業は 完成され民衆の喜悅は永久に篤志家の德に感喜するであらう而して此種の問題は一日を急ぐべきに非ず宜しく廣澤氏が釋放出監の日を俟つて明かに社會に其の心事を訴ふべきが最も至當ではあるまいか(仁川)

全北窮民救助
滿洲粟施與

全北道金堤郡及び扶安地方にては昨夏旱害の爲め窮民多きに鑑み道當局に於ては眞に救助を要する者には郡を通じて調査の結果滿洲粟を施與し救助する事になりたるが眞に救助を受くる戸數は ▲沃溝郡百三十四戸人口四百五十五人▲扶安九十戸二百九十二人▲金堤百七十九戸六百二十四人▲計四百三戸千三百七十一人にして之が救恤方法としては郡に於ては窮民に對し之を十五日間分配する事とし直接旱害を蒙りたる家族の內勞働に堪へざる者にして男歳以上二歳以下のものに一日四合十一歳以上一日三合十一歳以下三歳以上の者二合女十二歳以上一合五勺の割にて現品を給與する事とし尚前記旱害區域の者にて田を有する家族には馬鈴薯種籾等を耕季に應じ施與して窮民救濟を爲す目的也と(全州)

坑木林相調査

朝鮮坑木株式會社は今般舊山主より坑木林を買收するに就て其の評價の正鵠を期する爲め安奉沿線一帶の林相を根本的に調査するの必要を認め滿鐵本社、採木公司、營林廠等に稟申し數名の專門家に派遣を願ひ去る十六日より調査に着手したるが終了期は四月中旬となるべく調査林相は約二十箇所の多數に上るべし(安東縣)

商銀新株割當

滿洲商業銀行の増資は既報の如く既に確定したるも其の時期及び公募の形式に就て尚研究中なるが不日具體案として發表せらるべし舊株一株に對し二株の新株を割宛るは三月三十一日現在の株主名簿による事に決定し居れり依つて異動株を有するもので未だ名義書換をなさざるものは此際至急名義の書換へをなす必要あるべし(安東縣)

釜山徴兵檢査
四月五日より七日まで

釜山に於いて施行さるべき本年徴兵檢査は四月五日より七日に至る三日間に於て執行さるゝ筈なるが其の受驗數目割宛は五日九十八名六日百十九名七日九十三名合計三百十名にして毎日午前八時より市內東本願寺にて檢査開始さるべしと云ふ(釜山)

殖銀支店招宴

殖産銀行仁川支店は二十五日午後六時より仁川八阪樓に官民有志十數名を招き新舊兩支店長の更迭披露宴を催したるが頗る盛會なりき(仁川)

衛生幻燈會

江原道第三部に於ては一般國民に衛生思想の鼓吹を目的とし三月二十六日春川公立普通學校に於てコレラ豫防幻燈會を開催せり(春川)

釜山税關會議

廿二日より開催されたる釜山税關管內に於る各支署、出張所並びに各監視署長、派出所主任會議は既に諮問事項を了へ尚諸般に亘つて打合せ事項及び其他の會議を爲し豫定五日間即ち廿七日を以て結了すべきが本會議は一般地方經濟界に伴なふ關税行政上取るべき方針の統一上頗る得る處ありしと(釜山)

日滿證券開業

去る二十日創立總會を開きたる日滿證券金銀信託株式會社は其の筋の許可あり次第市場通り八丁目一番地元山中錢莊跡に移轉し本月廿七八日若くは四月匆々開業するに至るべしと(安東縣)

木浦學校組合會

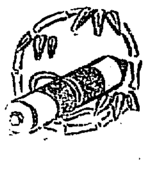
木浦學校組合にては去る二十三日第二回組合會を開き大正九年度歳入出豫算案其他を附議せしが追加豫算、更正豫算、寄附採納等凡て可決し九年度豫算案は第一讀を了し委員附託となり投票の結果奈良次郎、入江辰三、菅辨助の諸非邑次郎、麻生作男、松氏を委員に選び閉會せり(木浦)

中學入學試驗

釜山中學校にては今期入學志願者に對し二十三日より二十五日迄三日間に亘り入學試驗を執行したるが志願者二百五名に對し入學許可生徒數は八十四五名見當なりと因に成績は二十六日午前八時半同校告示板へ貼出し發表の筈なり(釜山)

伊達騷動

第百八十五回 小金井芦洲講演



內膳が慈悲の訊問

宇『それに就ては三百石御加增都合五百石を頂戴致し又宇右衛門は能筆なるを以て表祐筆見習ひを申付、是亦二百石下し置かれる、隨分御奉公大切に相勤むべき趣き申渡され思ひも寄らざる親子の出世、合點行かずと思ひ乍ら一先づ御請を致しました我の御加增實に有難過ぎる事と夫よりは一心に役目を勵み老年の父も醫學修業に油斷なく昨日と暮、今日と過ぎ、早月日も重なり足掛け三ケ年相經ちました忘れも致さぬ寛文三年五月二十日、麻布の屋敷へ火急の招き、何事ならんと罷り出でますと兵部樣甲斐其他惡人居合せて、毒藥調合を致すやうとの事、初めて判つた。我々親子に恩を被せ退引させぬ、此難題、實に父も驚きまして斷然辭退致しましたが、却々聞き入れず、何でも調合出來んとあらば斯くの通りと見るも恐ろしい赤犬を上頤下顎を左右に引裂き、汝も八ツ裂きの刑に擧げ倖宇右衛門は磔刑、家族の者は死刑に處すとの事、絕對絕命の場合妻子の愛情……據ろなく……』內『默れ……是れ唯今其方の申立てには伊達には七代も仕へて居ると申したではないか、然らば假令如何樣な非業の最期を遂げるとて儒夫の如く命惜しさに配劑抔と云ふ事は武士には無いぞ……病中ながら能く聞けよ、如何に無理往生にされても綱村の手醫師を勤むる者が主人を殺す毒藥を調合致したとあると其罪は輕からぬぞ假令道益は死去致しても汝が申に依らば墓を發き骸骨を晒し此の世に在らん限り石塔へ青網を掛けると云ふ程の重罪ぢや、理を辨へざる道益でも有るまい、豈夫毒藥調合は致すまいな……病中なれば落付いて篤と勘考の上申立てよ』とハタと白眼まれた千萬無量の意味を含まれて居る、病中なれば宇右衛門悲に答へてボロ〳〵と落淚、思はず平伏して良あつて顏を上げ宇『ハヽア主家の御爲を思召され且つ御仁慈のお調べ宇右衛門心魂に徹し有難く存じ奉ります』內『相判つたか……然らば道益が毒藥調劑は致すまいな』と問はれて宇右衛門ハヽッと下俯向いて居りましたが、軈て心を取直し淚を拂ひ 宇『恐れながら明君の御仁政に背き奉る段、能く〳〵の病者奴がと御惱しみも是有らんが……流石父道益其節妻子の愛に眼眩み毒藥調合致しました樣に見受けまして御座ります、然るに其毒藥如何なる手違ひよりか翌日露見に及び勝手周りの者三人相果てしより俄に騷ぎ立て役所役人片ッ端より召取りと相成りました、其際兵部甲斐は事露見と見て取り父を無實の罪にて斬つて落し、死人に口無し手掛りを失ひまして御座る、併し父の横死を承はりました

私の驚き父の心底思ひ遣られて忘れ難く、晝夜無念殘念と思ひ詰め、遂には夫れが原因にて病氣と相成り斯くの姿……』と眼を怒らし鬢髮は逆立ち恐ろしい形相にて、御椽側に控へ居る甲斐に向ひ 宇『オヽ其處に居る原田甲斐、其方に面會せんとて怨めしき年月を今日まで堪へをつたが、神佛の御加護か限りもあらざりしか、今日此處にて不

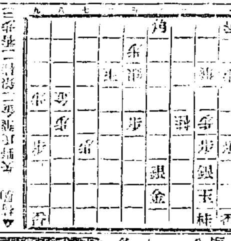
新龍山齒科醫院
新龍山三角地西へ入る
東京齒科醫學士 廣瀨文質

三月廿九日 (舊)二月十日
月曜日▲ひのへ戌 二黑、暗劍ひつじさる(西南)▲大安▲心▲危

▼二黑▲纏れ事の多き日ならん
▼三碧▲心正しければ必ず援けあり一切の心配は無用なるべし
▼四綠▲さし出たる事を爲さば自繩自縛に陷るべし注意を要す
▼五黃▲自他共に骨折甲斐ある日なれば誠實に物事を爲すべし
▼六白▲男女の交際に注意さへすれば此の上なき好き日ならん
▼七赤▲不手際に終る事あるやも知れざれば念を入るべし
▼八白▲何かに付けて德の行く日なれど我慾に過ぐれば凶なり
▼九紫▲思ふことの叶ふ日にて或は意外の喜び事あるや知れず
▼一白▲考へた上に爲すべき日

將棋新手合(完)

京城 將棋所 七段 矢野 二段 岡田 (角落 岡田氏步五)



…△二三角ナル▲二七桂ナル△同玉▲二六步△三六玉▲三九步△四六玉▲四三飛△四五桂▲二三飛迄にて 矢野氏の勝

カフエータイガーの新名物
鎌倉すし 珍らしくてうまい
御一人前三十錢

岩田病院
京城長谷川町 內科 一般外科 花柳病科
入院隨意

內科小兒科
新龍山柳町
阿部醫院 電話一〇八番

各地の卒業式

仁川 …授與を爲し校長の訓示府尹の祝辭より第三十回卒業證書並に修業證書授與式を擧行せり學校組合…の光り合唱あり、仁川府尹は…唱歌卒業の歌並びに在學生の…一時より同校講堂に於て卒業生…

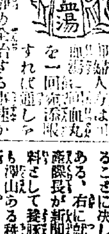
春川 ▲春川公立尋常小學校…第一部長の祝辭にて閉式せ…一回卒業證書授與式擧行したる…式したり卒業生は男五…修業者は男二十四…第一普通學校にては二十四日午前十時より第十二回卒業…授與式を擧行▲同第二…

全南客年屠獸

大正八年中の屠獸數は…萬七千五百四十二頭を算し…七頭、犬三百四十一頭を誠少せり(光州)…牛一四…三五頭、馬一三頭…豚四…

急告 此廣告を當季と見る勿れ
毛布 半價分配
戰爭と毛織とは密接なる關係あり戰時中頗る多額を輸出せし毛織製造業者の悲慘は申上るまでもなく平和の回復と同時に中止と成り此製造業者の悲境にあるを救助すべく本社は此多額を一手に引受け同情下さる方に急ぎ本毛製大判毛布を事實原毛の代價以下なる半價三圓二十五錢(優良無比茶鼠カーキ色新製品巾60 inch長さ78 inch目方3 1/2 Pound)旅行家は勿論防寒用品として離れても無くてならぬ必要品なれば速時にハガキで申込次第受付順に小包郵便で御自宅迄急送す代金は其の御支拂下さい尚御買入の方は御知己へ御吹聽乞
東京神田 株式會社東京毛織仲繼店

御婦人方の大福音
子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず回血湯を召上れ



回血湯

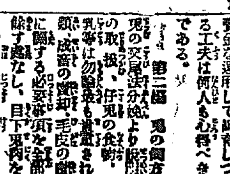
梅毒りん病妙劑
敗毒丸
大連信濃町八十二號地
本舖 本田金生堂
各地到る處の藥店に販賣せり

アナタの胃病にはマーゲン
強胃消化錠
大阪市東區上本町五丁目 田畑保樂房

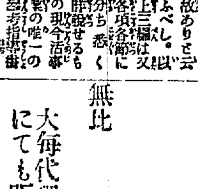
リウマチ神經痛
東京市麴町區飯田町六の一 天壽堂

外科產婦人科 耳鼻咽喉科
井水醫院
仁川本町三丁目北島藥店前 電話六七番
入院隨意
岡山醫學士 井水柳軒

政府で奬勵する
養豚利殖と兎の飼方
豚肉兎肉は勿論毛皮や骨迄賣れて貴重の肥料もとれる



■最新指導書
■本書の內容
第一編 養豚利殖
第二編 兎の飼方
第三編 雜錄

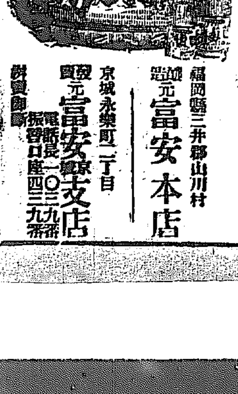


■定價と注文法
本書の定價は一冊一圓二十錢の處目下割引中、特價九十錢送料六錢です。
發行所 東京牛込喜久井町八三 學社書店 振替東京四〇五八二

年六回の收穫ある
促成蔬菜種苗專門 定價表進呈す
東京牛込早稻田 大日本副業普及會

仔豚種兎定價表
家畜講義錄見本
ハガキで申込ば無代進呈
▲東京澁谷 東洋家畜研究所

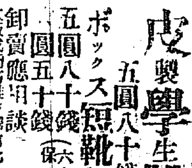
優等清酒



福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店
京城永樂町二丁目 發賣元 富安京城支店

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百四拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

特別販賣 早イガ勝
堅牢 無比



純ゴム靴 四圓 (手附金二圓以上)
皮製學生靴 五圓八十錢
ボックス短靴 五圓五十錢 (保險六ヶ月)
卸賣應相談
大毎代理部にても販賣す
高見商會

治淋新劑 アリサシ
日は淺きも不拘天下の淋疾患者皆賞用す
本劑は現今專門醫家の內服治淋劑として最も賞用する
躊躇するをやめよ驚嘆すべき治淋劑
洪文社

京 鯨 各種着荷
特約販賣希望の御方には特に勉強仕候
東洋捕鯨株式會社特約店
鯨問屋 香月商店

人形印コンデンスミルク

商況

株式

東京現株特電

二十七日中値　▲騰貴　△下落

銘柄	押込	時價
鮮銀	一〇〇、〇〇	△一九五、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	△一〇〇、〇〇

東京株式（至急電報）

廿七日第一立會		前電比較
東株	三八一、〇〇	……
同新	三八〇、〇〇	……
滿鐵	一六三、九〇	……
一新	一六二、五〇	……
二新	一五九、九〇	九、一〇安

大阪株式（至急電報）

銘柄	二十六日後場大引	廿七日前場寄付
大株	三八〇、一〇	三八四、九〇
同新	三六四、〇〇	三六七、〇〇
郵船	一八六、一〇	一八九、九〇
同新	九九、八〇	……
商船	一〇六、〇〇	一〇七、五〇
同新	一〇四、〇〇	一〇四、九〇
鐘紡	四五六、〇〇	四六〇、〇〇
同新	四三五、一〇	四三九、四〇
東紡	三二九、九〇	三三〇、四〇
東新	二二〇、〇〇	二二〇、一〇
當米	一八二、八〇	一七八、五〇
上取	一八五、一〇	一八七、一〇

安東現株特電

	二十六日 十日限	廿五日限
安東 止寄	三六、〇〇	三七、五〇
信託 止寄	三六、〇〇	三七、三〇
▲十 日限出來高		二一〇〇枚
▲廿五日限出來高		二六〇〇枚
滿洲 止寄	四六、〇〇	
證券 止寄	四六、〇〇	
▲十 日限出來高	八〇枚	
▲廿五日限出來高		

京城現株（標準値段）

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	標準價
仁取	二五、〇〇	△二四〇、〇〇
京株	一二、五〇	△五四、五〇
東拓	五〇、〇〇	△六七、〇〇
同新	一二、五〇	△三六、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四一、〇〇
電興	二五、〇〇	△一六、五〇
皮革	五〇、〇〇	二八、〇〇
米畜	一二、五〇	一六、〇〇
朝紡	一二、五〇	△三四、〇〇
朝紙	二五、〇〇	五七、〇〇
商銀	五〇、〇〇	六〇、〇〇
同新	二五、〇〇	三五、五〇
滿毛	一二、五〇	△四五、〇〇
滿糖	二五、〇〇	四一、〇〇
朝煙	四〇、〇〇	三五、〇〇
鮮土	一二、五〇	二五、五〇
東亞	五〇、〇〇	九五、〇〇
同新	一二、五〇	△三三、五〇
森鐵	五〇、〇〇	△七、〇〇
中鐵	一二、五〇	二二、五〇
朴鐵	一二、五〇	一四、〇〇
興鐵	五〇、〇〇	四五、〇〇
南鐵	五〇、〇〇	五五、〇〇
朝日	一二、五〇	一五、〇〇
安信	一二、五〇	▲三六、〇〇
鎭證	一二、五〇	△四八、〇〇
京銀	二五、〇〇	三一、〇〇
東實	一二、五〇	三七、〇〇
朝肥	一二、五〇	一八、五〇
大土	一二、五〇	△一五、〇〇
漢銀	五〇、〇〇	一〇六、〇〇
特工	一二、五〇	一八、〇〇
商工	一二、五〇	一五、〇〇
仁倉	一二、五〇	一四、〇〇
朝窯	一二、五〇	△一五、〇〇
京窯	一二、五〇	△五、〇〇
京電	五〇、〇〇	△六〇、〇〇
同新	一二、五〇	二一、八〇

東京先物別報

二十六日後場　二葉屋入電

新日糖九四、三〇△新帝糖一一五、〇〇△滿糖四一、〇〇△新東一三七七、九〇△新久原三九、〇〇△新日石七一、五〇△新王子一一一五、四〇△新帝麻一三二、七〇

東京當限電報

古閑商店入電

二十六日

東株三六二、〇〇△新三六二、九〇△郵新一九八、一〇△商新一一三三、五〇△富士新一三七、五〇△新滿糖一二〇、〇〇△滿蒙一一

京城現株市況

新一五一、五〇△東拓六六、四〇

今朝氣配は京株滅切安く五十三圓の大口賣物あるも買手無く眼先五十圓見當迄下押さんかと懸念され新東亞亦益々弱含みの傾向となり四十三圓五十錢の商內出來たるも後唱へは三圓見當に崩れ朝紡滿蒙も內地入電のボンヤリに安氣配を呈し朝紡三十四圓滿蒙四十五六圓唱へこなりて興も故ヂッタリこ保合ひ居れるも付値は十七圓を落り十六圓五八十錢に過ぎざるが安東信託は同地電報の腔かりに次第高を呈し三十五圓五十錢迄の買進みあり鮮銀殖銀は時價の採算より子株の權利割高に在れば孫株み買組はるも內地入電に比し七八年の上鞘ならざれば容易に手に入り難き模様なり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

京城株式	五五、〇〇	五三、七〇
東亞新	三四、五〇	五八、〇〇
安東信託	三五、五〇	一〇、〇〇
滿蒙二新	一六、〇〇	二〇、〇〇
特許瓦	一八、〇〇	二〇、〇〇
森林鐵道	七、五〇	五〇、〇〇
殖産銀行	一〇八、〇〇	二八、〇〇
朝鮮紡織	三四、六〇	二〇、〇〇
鑛紡新	四三五、三〇	一〇、〇〇
京城窯業	一五、〇〇	五〇、〇〇
東拓二新	三六、五〇	一〇、〇〇
朝鮮電興	一六、八〇	二〇、〇〇

朝紡落付く

朝鮮紡織は一時內地電報に先走りて三十五七圓に買はれたるも內地の株況急激に引返し模様を見せさるより次第に內地相場に鞘寄せして三十四圓見當に落付けり

兜町だより

▲當限の受渡しは八千萬摘みであらうと云はれて居るが最早や納會迄に四日間しか無いから今更新規の賣買をするは少ないと見なければならぬソコデ四日間の平均が一日二十三萬株づゝ出來るこして此の中五七萬が新規こすれば十五萬づゝ落ちて行く譯だ▲此の十五萬株が乘り移へや手詰めとして當限が六七萬株づゝ落ちるこすれば納會迄には九十萬のものが六十五六萬株こなつてしまうので左して悲觀するの要はない様である殊に先日來の瓦落で傷の玉は多く洗されてしまつたのであるから本月は付け足し位少こ見ねばならぬ▲ソレに最近のコールも大分引緩んで居る様でもあるし金融業者こしても還般來餘りに警戒に過ぎた結果却て自繩自縛の破目こなる事は既に自覺して居るのであるから今更馬鹿な引締めをする事はあるまい（廿四日）

●日銀帳尻　三月二十五日の現在左の如し

發行高	一、二二六、二七八、〇〇〇
正貨準備	九三一、八五〇、〇〇〇
保外發行	五三〇、二九八、〇〇〇
貸出高	一六四、四二七、〇〇〇

●京阪金利　三月二十六日の現在左の如く幾分强含みなり

	東京	大阪
無條件	三、〇〇	二、〇〇
コール	三、〇〇	二、九五
翌日物	……	二、六〇
十日物	……	二、〇〇

●山下汽船傭船料　今週傭船料左の如し

普通割引步合二八、〇〇

若濱	四圓五十錢
近海	十圓
普通	九圓五十錢

一現株賣買
並に信託業
京城府南米倉町七拾七番地
商號 株式店
店主 中津留孫市
電話一、三二一番
電略（ヤ）又ハ（ヤ）
受電（マカブミセ）

仁取賣募はる

仁取は昨今の出來高五十萬石以上に達し商內顯著なるに拘はらず四月一日の拂込みを控へたる機先鬼角賣募はるゝ傾向あり眼先增配を氣構へ乍らも尚ほ斯く株筋が一部に局限せらるは當地方の持株者は京株も持ち殖銀も所持する有樣に最近の如く株價の不勢に加へて諸株の拂込み重なり居れる關係上其の拂込資金は持株の孰れかを投げて之れに充てんとする振合あるより延いては京株安にも影響を及ぼしつゝあるものゝ如し

京株下押し

京城現物取引市場株は最初の權利豫約四十五六圓に相場付けられし以來漸次下押しを演じ三十七八圓處に低落したるも其後再び人氣回復して拂込の五十六圓五十錢より七圓處に買上げられたるが最近又復漸落歩調を辿るに至り地方筋の買物を誘ひて五十三圓臺を唱へらるゝも繰り口は買進みなき模様なり右は諸株の拂込み嵩みて金融逼迫の傾向あるこ未だ同株に對する金融の途開かれざる爲め勢ひ之れを手放して他株の拂込み資金に充てらるゝ風ありこれが爲め一般に買手を控ふるに至り小口は尚ほ五十五圓より四圓五十錢處を維持し居れるも大口は三圓以下にも尚買躊躇の振合あり眼先五十圓處に落込まんかと懸念されつゝあり

公債株式現物問屋
九五商會
京城永樂町二丁目
電話長一四九八番二三六二

安東信託强材

安東證券信託公所株は昨入電當限三十六圓先物三十七圓五十錢より三十錢こ引け居れるが同所は豫て出願中なりし安東取引所としての營業公認の件愈々去る二十四日付を以て認可されたる由なるを以て今後の業務擴張こ共に株價は昇騰を氣構へらるゝに至り頃に買物筋の傾向を來し當地にても三十五圓五十錢より六圓五十錢見當を唱へられ近く更に躍進すべき模様あり

仁取○京取　專門賣買
多少ニ不拘是非一度御利用願上候
有價證券現物問屋
三輪株式店
店主 山田幸七
京城明治町二ノ三〇
電話一六九二番二〇九九

新東亞又崩る

新東亞は遂に三十四圓の投物出で以來氣配滅切り安く今朝更に五十錢安の三圓五十錢にて手合出來三圓處の買物尚多數詰み居れりと

仁取收益激增　增配如何

仁川取引所の當期決算は三月末日締切りなるが米價の波瀾多きため賣買高多く現に昨年十月より本年二月に至る五ヶ月間の賣買高は四千三百六十萬二千九百石此の手數料六十八萬二千百七十圓に達したり三月は二十六日までに八百三十四萬二千七百石手數料十四萬二千圓を示しアト四日間の成行を百萬石手數料一萬七千圓と見るも三月は十五萬九千圓にて當期の總收入累計は八十四万一千百七十圓の巨額を示す譯なり右の中より繰越欠損四十六萬圓を償却し經費八萬圓を控除するも三十萬一千餘圓の純益あり銀行利子收入等を加ふれば三十三萬圓內外と見積りて大差なく五十萬圓近き欠損を償却して尚ほ且つ年十三割以上の純益を擧げ得るは同所の資質が如何に良好なるかを知るに十分こ云ふべく株主配當は五割內定說あるが或は七割をふべしとの說もあり果して幾何に決すべきかは來月三日の重役會にて協議し當局の內諾を受け決定すべきも株主中には增配の强硬意見あり又增資希望說あり從つて四月十八日の總會は相當活勢を呈すべきか

諸株値下程度

寸退尺進的傾向の下に買上げられ而も本月新甫の最高潮を天井こして爾來既記の如き事情より市場は恐慌來に等しき人氣崩れを演じたるか別表に依れば如何に短時日に棒下げせるか一驚を喫すべきものあるべし

銘柄	最高値	廿四日前場止	比較
大株	五〇〇、〇〇	三六三、一〇	一三六、九〇安
大新	四八九、九〇	三六〇、五〇	一二九、四〇安
鐘紡	六〇〇、〇〇	四八九、九〇	一一〇、一〇安
鐘新	五八九、九〇	四四七、九〇	一三三、〇〇安
合同	三四二、一〇	三〇一、一〇	四一、八〇安
商船	一三九、九〇	一〇六、五〇	三三、三〇安
同新	一三八、九〇	一〇四、一〇	三一、八〇安
郵船	二三五、〇〇	一九五、〇〇	四〇、〇〇安
郵新	一二七、四〇	九八、九〇	三六、三〇安
アル	一一〇、〇〇	九三、二〇	一七、八〇安
久原	一〇三、〇〇	八二、〇〇	一五、〇〇安
同新	一二三、九〇	九二、〇〇	三一、九〇安
米株	三一九、五〇	二八二、五〇	三七、〇〇安
同新	一九一、九〇	一五四、九〇	三七、〇〇安
泉尾	七三、〇〇	六〇、〇〇	一三、〇〇安
市岡	一〇五、一〇	八八、八〇	一六、三〇安
千土	一九八、〇〇	一五八、一〇	三九、九〇安
播土	四三、四〇	……	……
日糖	一八八、〇〇	一五三、九〇	三四、一〇安
同新	一三八、一〇	九五、九〇	三三、三〇安
東糖	一三九、〇〇	一〇〇、一〇	三八、九〇安
同新	一二六、〇〇	九〇、〇〇	三六、〇〇安
鹽水	一五四、〇〇	一〇九、三〇	四四、七〇安
臺糖	一九七、九〇	一四九、一〇	四七、八〇安
鐵工	一五四、一〇	一二三、八〇	三一、三〇安

米況

特約店　東京 紅葉屋商會　米山合資會社
公債株式現物賣買
高松商會
京城府明治町貳丁目
電話長三〇八、一〇六〇
電略受電ヤマミ
增設 營業迅速に御取扱可致 御用命を乞ふ

東京期米特電

◉二十七日前場

當限寄付 四十七圓七十一錢
同止め ……
中限寄付 四十七圓六十九錢
同止め ……

◉二十六日後場　二十七日前場

寄付 高値 安値 止め
四八、〇八 …… 四七、三一

大阪期米特電

◉二十七日前場

當限寄付 四十六圓九十九錢
同止め ……
中限寄付 四十六圓六十錢
同止め ……

◉二十六日後場　二十七日前場

寄付 四七、二九 ……
高値 四六、八二 ……
安値 四六、八二 ……
止め …… 四六、五一

神戸期米特電

◉二十六日後場

當限寄付 四十七圓二十錢
中限同 四十七圓二十四錢
先限同 四十六圓九十九錢

◉二十六日後場　二十七日前場

寄付 …… 四六、七一
高値 ……
安値 ……
止め ……

下關期米特電

◎廿七日前場晴財界不安氣構へ

	當限	中限	先限
寄付	四七、〇〇	四七、三〇	四六、八三
	……	四七、六五	四七、二五
	……	四七、一〇	四六、四〇
止め	……	四七、〇〇	四七、三五

釜山正米特電

內地期米低落の報に人氣頗る軟弱に傾き神力二十錢穀良四十錢安の三等神力四十八圓四十錢所良四十八圓六十錢所にて一千八百俵出來大豆持合京釜線二十七圓八十錢所にて薄商內（二十七日釜山）

群山正米特電

內地定期の安移りに更に不勢こなり今朝は來月末四十七圓八十五錢五月中物四十八圓丁度先三十五錢現物四十八圓十錢にて前日に比し三十錢方低落せり（二十七日）

仁川期米

廿七日前場（六圓臺割れ）

今朝天候晴天各地入電未着なる場面下賣成の折柄昨後止め阪地の安移りに今朝は益々賣方の氣勢を腐らして當◎の賣りに四十五圓二十錢中◎の賣引に賣の四十五圓三十錢より十錢こ瓦落せしかば先限も四十六圓十錢に寄付しも猶安思ひの賣物に地場小口連の手詰め賣ひを添へこ五十二丁の大下放れ

▲第二節 當出來ざるが中四十四圓九十錢より八十錢こ益々不勢を呈したれば先限も六圓臺割れの四十五圓九十錢と崩れ小口の手詰買いに六圓丁度こ跳返し戻りは又復投物に五圓七十錢と拔底けの光景を示したるも新安値に地場二流筋の手詰買ひに支へられ九十八錢こ跳返し小口の投物に九十錢摘みに大混戰を演じ九十七錢こ氣丈に引

▲第三節 當因◎買に四十五圓十錢こ始めしかば先の◎のバイカイにて二十錢こ寄付⑦に十錢こ下辿りせしより先六圓丁度より小口の嫌氣投げに五圓八十錢こ崩れ目先手詰めに九十錢こ返し八十七錢引

▲第四節 當中出來ず先八十五錢より小口の嫌氣投げにヂリヂリ安の六十錢こ崩て引

▲第五節 大阪三節四十六圓五十八錢の小戻しに當中出來ず先六十五錢より十錢こ返せしが戻りは地場七十八錢こ押し二錢こ大引せり

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
電話一八二長二八二
電略（シ）又ハ（カクシ）

東京更に瓦落

過般來暴落下落引續き內地筋米は今朝場更に不勢に崩れ大阪寄付四十六圓五十一錢こ昨後止めより三十一錢安を移したるに東京は七圓二十一錢こ七十七丁の大下放れこ報じ來れるが其原因は北國筋の正米崩れにありて其反響が忽ち東京に及ぼし次いで大阪其他の各地に之が響きを傳したるものにして又た北國の氣崩れは過般來の株式暴落に次ぐ各定期の崩れに財界一般揺藥じこなりて遂に恐怖的持米の賣急ぎこなりしものなり

大勢戻り賣

各地の形勢より推す時は殆ど底拔け的にして相場の足付甚だ脆ろしこ雖正米は其割下足に添はざれば某有力筋は中先に對する買玉を擁して容易に投け退かず此上安値に落込まんか極力平均に買下がらんこする態度なれば軟派も此邊無謀の長踏は大に警戒せざる可からず殊に當地賣の弱味の一材料たりし大阪この逆鞘も今や殆ご順鞘に復し來りこ雖既に人氣に大龜裂の入りたる今日丈けに下け遊ぶりの正米も自然定期の牽制せらるゝに至るべし最も昨年の如く一氣に千丁安こいふが如き大相場を望み難しこするも或程度迄は循環的の不勢は免かれ難かるべく大勢は意戻りの機運到來せるもの如し

鐵材一式 鐵工
大田春日町
瀧川支店
長電話二三五番

ならざる場合ひ自然軟派の跳梁に委するの外なき狀態にて今朝の如き昨後止めより百丁切の暴落こなり當限四十五圓十錢先四十四圓八十錢こなり當限四十四圓八十錢と云へば昨年十一月以來の新安値となるが軟派の威力は果して此邊迄押せらるゝやは後日に徵する外なきも場面の形勢に伺一段の崩れを認ふべきか

正米安と賑引買

買方の中堅たる某筋投け退きたるのみか當限に對する受米資金の關係より漸次先限に賣繋ぎたりこの噂さは賣方をして悲觀に傾かしめ捣てゝ正米不勢の一點は地場一流筋の軟派に賣崩しの好機會を與へ軟派は策戰上買物薄の間近に向ひ少數の玉を犧牲に還はして賣叩き先限を牽制せんこする傾向にて現在買方には之を支へんこする仕人の現はれ

C.R.Lee.Co.,
李章善商店證券部
SHARES BROKER
TELNo.345.505.508.803.

後場採合ひ

		一節	二節	三節	四節	五節
廿六日後場	寄付	四七、〇五	四六、六二	四六、五〇	四六、〇九	四五、五〇
公定値段		四六、八〇	四六、六一	四五、五七		
廿七日前場	寄付	四六、一〇	四六、七一	四五、五二	四五、六〇	四五、八〇
平均値段		四五、九二	四五、九〇	四五、八六	四五、七七	

出來高 六十八萬八千八百石
當限 四五、五一
中限 四五、七一
先限 四六、二三

前場阪地の安移りこ正米の不勢に嫌氣投け續出こ同時に軟派の斷引上賣に努かせし結果先限の牽制に努かせし結果四十五圓六十錢こ跳散らされ買方の惡戰苦闘の結果漸く七十二錢こ戻して打止めしが引續大阪前止め四十六圓三十四錢を安値に五十錢止を移したれば後場は幾分強含みこなり當出來さりしも中四十五圓こ始め先四十五圓九十錢こ十八丁高に寄付戻りは地場一流筋の防戰に七十五錢こ下辿りしが日曜越しの手詰め買頻出に再び八十錢臺に返し一錢引▲第二節 當出來ず中四圓丁度より知の買に十錢こ上伸せしかば先八十三錢より④力買に九十六錢こ返したるも地場の壓迫に伸悩

京城正米市場

各地に比し下げ足鈍ぶき當市場も定期の新安値に崩れたるこ各地正米の安移りを入れたる爲め今朝は稍其響き鋭く氣配四五十錢安の地場二立四十八圓摘みの唱へこなりしも元來が一齊買控への際こて殆ご氣無く又賣人こしては四圍の情勢惡化に脅かされつゝあるも兎角氣迷ひの振合ひにて安値は容易に手放さず双方共に大勢の落付を見る迄見送らんこするより商內は全く皆無なれば果して那邊が眞の相場なるかは一寸見當も建ち難し

粟裾物益安し

粟は近來引續き不勢の傾先今朝は又期正米の氣崩れを受けたるべく人氣愈々沈靜して裾物はきに一段の下押姿なるも上品は現物薄こ手持の値唱關係より安値なから比較的手堅く今朝は四平街五月渡現拔二十四圓七十錢同現物賣山驛渡二十三圓八十錢逐陽現物賃渡二十二圓七十錢長春現物廿二圓四十錢に出來せり

仁川正米市場

出廻り薄の當正米市場も內地筋買注拒絕の振合ひに漸次不勢に傾きし折柄今朝は安期の一段安を移せるこ同時に賣壁四十七圓見當に崩れしも更に進み入無く取引は皆無の狀態なるが手持筋は在米薄の折柄丈けに餘り安値は賣急ぎせず前記値唱に望み取らんこするも僅々二百石の小數に過ぎざるが如く兎に角人氣の浮動甚しく從つて一般の見當建ち難き狀態なり

大阪三品特電

◎二十七日前場

三月限	六五五、一〇
四月限	六五五、〇〇
五月限	六三九、九〇
六月限	六六六、〇〇
七月限	六二〇、〇〇
八月限	六〇八、八〇

市場雜觀

九十錢摘みを採み八十五錢もして八錢こ頭重く引

	當限	中限	先限
現在 取組高	一萬〇二百石	六千六百石	五萬四千五百石

山法師や双方の營こ同様此相場の奴も却々理窟通りや意の如くに行かぬもので兎角金儲けこいふ事には隨分骨が折れるこソロ〳〵御嘆聲を發しられて來るのも御尤もの次第だ此月末は正米より不確りに在る定期丈けに當来は矢張いにしても幾分は跳返すなどゝ安心の臆であつたが彼是は猶か三日こ迄迫つて來たが跳返す處か賣物は益反對の方向に走り出して來たら之れでは軟派の理想通り阪地この順鞘に復せぬも限らぬ許りか正米この關係から高からざる得ない筈の當中の惡い事に丸切りなつて居ない其當中は下鞘の四十四圓臺をヤロウ〳〵こ賣手を振りて居るのに進んで買手ないといふは何が故か不思議こ言ふべしだが△併し其處が仕手方に嫌氣付かして投け崩した所で先限に何千石こ賣込で當中に僅か百石か二三百石の牝牛を建はして賣崩し押目待の策を利喰いをしようこ云ふ魂膽は中々上出來の謀にもあるが夫れも程度問題で餘り調子が過ぎるこ折角儲けた金を一夜の夢水の泡こ消す事のないにも限らぬ△買手の應援の受米を豫ね取組の增加されて來た事實も最初買方の中堅たる某筋の投けたのみならず買崩したこ云ふ噂の悪いのも取組の減少せぬは夫のでは物か新手を替へて出て來たんではあるまいか今頃賣手に迷ふ今な來た噂を唱へられ人氣が推攻する所から嫌氣投けこ相場が理外の理即ち嫌氣投け理由なき崩れを現出せねば納まらぬ様にもあるまい

直治水 CHOKUJISUI
眼病 良藥
現代の生んだ最も信用ある最も賣行よき眼科新藥
直治水
主効
◎トラホーム目
◎はやり目
◎のぼせ目
◎かすみ目
◎やに目
其他眼病諸症に驚くべき偉効あり!!
價 消毒ガーゼ新式点眼器付 十錢 二十錢
本舖 大阪市順慶町 東京市箔屋町 丹平商會藥房
全國各藥店に取次す
直治水 CHOKUJISUI
眼病 良藥

東亞日報

二千萬朝鮮民衆ノ熱望ニ應ジ二十世紀新時代ノ潮流ニ順ジテ玆ニ東亞日報ハ生レタリ民衆ノ友トシテ文化ノ樹立ヲ期シ民衆ト共ニ其運命ヲ開拓センコトヲ願フ

四月一日創刊

主要幹部
社長 朴泳孝
編輯監督 柳瑾 梁起鐸
主幹 張德秀
論說班記者（가나다順） 金明植 李相協 朴一秉 張德俊
編輯局長 秦學文
營業局長 李相協 李雲

新聞紙定價
壹個月先金 金六拾五錢
壹個月郵送料共 金七拾五錢
參個月郵送料共 金貳圓貳拾錢
六個月郵送料共 金四圓四拾錢
壹年郵送料共 金八圓八拾錢

廣告料金
九號活字拾四字壹行 金壹圓
同 雜報欄內 金貳圓
四號活字九字壹行 金壹圓五拾錢
貳號活字七行壹行 金貳圓
揭載處所指定料五號每壹行 金參拾錢
揭載日指定料五號每壹行 金貳拾錢

京城府花洞一三八番地
東亞日報社
電話 三一五 三四七 五六番
振替京城 三一五五番

朝鮮文新聞（每號四頁）（年中無休刊）

脚氣實重藥
エクイミン
本品は岩田氏多年の研鑽に成り用量僅少副作用絕無にして而かも奏効確實且つ迅速なるは一度實驗せられたる各位の激賞せらるゝ所にして實にあらゆる脚氣疾患に對する理想的貴重藥なり。
說明書郵呈
▽六錠二圓 ▽十八錠五圓 ▽粉末あり ▽各地藥店にあり
東京內幸町
旭藥品工業株式會社
特約店
東京本町 田邊元三郎店
本石町 中村合名會社
大阪道修町 鹽野義商店
伏見町 日本藥品洋行

營業品目錄
罐詰、乾物、漬物各種、海産物、清酒、銘茶、漆器、家具、荒物、醬油、傘、金物類、士瓶、花莚、針、金工物、用具、硯、雨、線香、細工物、履物、文具類、砥石、鳥籠、組紐類、綿類、洗濯石鹼、石油、日鮮向陶磁器、土管、セメント、コールタール
其他日鮮人向日用品一切
○鷲購買入
龍山合組代理店 仁川新町 津田兄弟屋本店 長電話七六二番 振替京城三八九番
京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店 電話一參四〇番 振替京城三一八一番
黃海道 沙里院 津田兄弟屋出張店

帽子 原料 付屬品
合名會社 江指商店
大阪高麗橋東詰
電話東一六一五、五〇六 五〇五、五〇七

會葬御禮
三巴酒造株式會社

京城本町一丁目
大阪屋號

最新刊
△戰のあと 德永直
△復活の巴里
△美しく健かな生き方
△現代新語辭典
私は水の一しづくです
△新らしい芽 小林巴郎子

李王職御用 鐵道病院御用
模範 全乳
東亞牧場

贊化病院
京城府南大門通一丁目
電話二四〇番
入院隨意
內科 小兒科
醫學博士 古城憲治
施療す
每日五名を限る
醫學博士 打田義芳

有價證券現物問屋
古閑商店
京城明治町一丁目五七
（創立大正元年）
電話二〇番三〇一番

天下一品
白鶴
增本酒店

結核專門
古賀病院
九州線 鳥栖驛前

齒科診療
仁川宮町二丁目
東京齒科醫學士 飯塚喜四郎
電話三五〇番

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行春川支店登記事項更正
左ノ如ク更正ス
右大正九年參月貳拾七日
京城府玉仁洞四拾七番地
京城地方法院 春川支廳

孝道破滅の思想問題

△敢てデモクラシーの鼓吹者に問ふ
孝道なき歐米は果して文明か
△知らずや龍動は世界第一の梅毒流行地なることを、又知らずや佛國は避妊流行で人口減少せることを
△米國昨年の徵兵忌避者は三十五萬人檢擧せられたり文明とは果して斯の如きものか

有田ドラッグ商會主　有田音松

●孝道の衰退

我國體が世界萬國に冠絕してゐることは今更改めていふまでもない、我國は上古より忠孝一本の道德によりて今日の進步發展を爲し來つたのである。開國以降三千年の間未だ曾て一度も外國から蹂躙されたことがない計りでなく、東洋の平和を保全するが爲め、清國と戈を交へ、露國と戰ひ、歐洲の大戰に參加して、何れも大捷を博したのである、これは疑もなく吾人の祖先が繼續した忠孝一本の國民道德の賜である。然るに近來世界に膨脹たる外來の新思想を丸吞にし、外華內卑の大馬鹿者が出來て國民思想を混亂せしめつゝある、詳しくいへば、忠孝一本の國民道德は時代後れの舊思想であるといふ歐米心醉のデモ學者が、尊嚴なる國體を無視し、種々の新思想を鼓吹し、デモ新聞記者が共鳴して輕薄の免からざる青年はその邪說に惑はされ、種々の方面に悲しむべく憂ふべき兆候が現れてゐる、これ等は實に憂ふべき現象である。予は淺學短才であるけれども、邪說の思想を憂ふるの餘り、私財を投じ、敢て不敏を顧みず、忠孝一本の道德を鼓吹し、幾多の惑へる同胞を覺醒せしめ、祖先の鐵鑄せる我國の美風を發揮せしめんとするのである。

我國民は古より忠君の志に富んでゐるけれども、時に汚隆があつて一張一弛がある、而して今日は忠君の精神が最も能く發揮したる時である、三千年に垂んとする我國史の何れの時代を取り來つて之を大正の今日に比ぶるも、この精神の強く明かに、又曾て發揮せられしこと今日の如きは無い、殊に忠君の精神の強烈なることは大正現代の特徵である、これは偶然の事ではない、聖天子上にましまして常に國民の嚮導を進めさせ給へると忠勇義烈なる七千萬同胞が心を一にしてゐるのとが一大原因である、外國との戰爭は國民をして國家的觀念を起さしめ、民心をして我國民の中心點たる萬世一系の皇位に向はしめたことも亦一因である。

道德の大本として忠と並稱せらる、孝は如何であるか、忠と其本を一にせる孝も矢張り忠と同じく大正の聖代に至つて十分に發揮せられてゐるであらうか。予の觀る所によれば、孝道は明治を經て大正に至り却て衰へつゝある、口に孝を說くことは盛であるけれども實踐は之に伴はない。極言すれば

孝道は今や危機に瀕してゐるのである、如何なる原因で我國の孝道が衰退したかといふに、明治維新後に於ける思想の變化である、即ち歐米の物質的文明に心醉し、個人主義や、利己主義が唱道せられたので孝の觀念が漸次に薄くなつたのである、殊に前後五年に渉る全世界の大戰が終熄して、所謂デモクラシーが輸入せられ、新奇を好む輕佻浮薄なる徒が頻に之を唱道して人心を惑亂せしめたので、孝道は將に破滅せんとしてゐるのである、そして孝道の破滅は延いて忠義の心を失はしめ遂に國家の破滅を招來するのである。これ予が本論を草し、孝道の貴むべき所以を示し、國民道德の是正を仰ぐ所以である。

●孝道

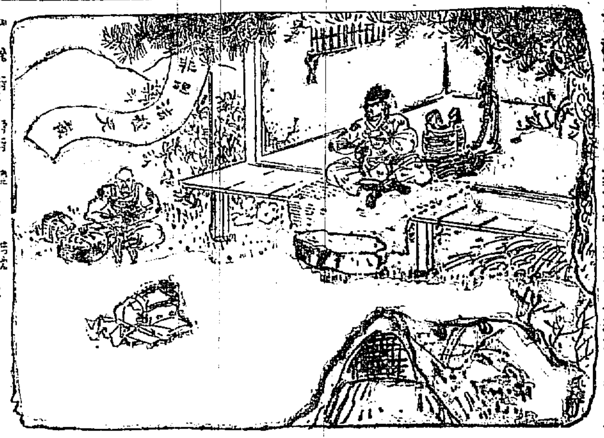
父母に誠を盡すを孝道といふ。孝道は人情の自然に出づる美德である。父母の其子を愛する情ほど純眞、切實なるものはない、父母は其子を養育する爲には、殆ど一身を犧牲にして厭はない。此の鴻大なる父母の恩情が、子女の精神中に浸潤して、その恩誼に報はんとして自然に發露するものが即ち孝である。孝は自然の人情に基く美德であつて、功利的に成立するものではない、利害の關係から返報的に生ずるものでない。蓋し孝は人倫の大本である。我國民の守るべき道德の基礎的德目である、家族制度の存する國では、孝の德が特に重んぜられる。

如何にせば父母に孝を盡し得るか、孝の本は愛と敬とにある、中にも愛を主としてゐる。敬の精神の行狀に現はされたるものは服從であり、服從はよく父母の命に從ひ毫も抵抗しないものである、されど父母に惡を遂げしむることは決して孝とはいひ難い、父母の命ずる所に過があれば辭色を和げて穩かに之を諫め、父母をして自ら其過を悟らしめねばならぬ、かりそめにも聲を勵まして父母に忤ふ如きことがあつてはならぬ。次に愛の精神が行狀に現はれた場合を奉養といふ、奉養は體を養ふと志を養ふとの二つである、體を養ふのは衣食を供して父母の生活を安からしめ、志を養ふとは常に父母を悅ばしめ樂ましめ憂苦なからしめることである、世の中には只父母の體を養ふのみを以て孝道を盡せりと思ふ者があるが之は大なる誤りである、體を養ふことは禽獸でも之を能くする、故に心までも養はねば眞の孝とはいへないのである。父母の心を養ふのは直接父母に對する場合のみではない、己れの攝生を守ることはやがて父母の心を安んずることゝもなる、言ふまでもなく父母は其子の壯健なるを見て無上の滿足を表する者である、又友愛の道を守るのも父母の心を養ふ所以である、兄弟姉妹は同じ父母より出で、血族關係の最とも近いばかりでなく幼時より環境を同じくして生育したものである、相互に親み愛するは人情の自然に出づるもの、兄弟姉妹の相和し相親むは父母に無上の慰安を與へるものである、其他學生の時には學業を勵み、社會に出てゝは家業に勉め、朋友に交はるに信義を以てし、世の中の爲に公益を圖る等總ての道德を行ふことは、盡く父母の心を養ふことゝなるのである。故に孝はあらゆる道德を行ふことに依りて全うせらるゝものである、換言すれば衛生を守りて身體の健全を圖り、修養を勵み、身を立て、家名を揚げるのが盡く孝道を全くするものである

忠孝一本の楠正行

忠孝一本の道德を實踐したものは楠正行である。父正成が湊川進軍に先ち、正行を櫻井驛に引見し、忠義を盡すべきことを訓戒して、謀を示し、且天皇より賜りたる菊作の寶刀を形見として渡した、世に傳はれる楠公父子の別れはこれである。正行河內に歸り父の教訓を詳に母に物語つた、正行は當時十一歲であつた。正成は間もなく湊川に戰死し、母氏は正成の首を正行に送つた、正行悲歎やるかたなく、父から受けた寶刀にて自殺せんとした、母は驚いて之をとゞめ、其不心得を戒めた、正行大いに悟り、文武の道を講じて忠孝を完うすべく薫陶した。

正行が義兵を擧げて屢々賊軍を敗り宸襟を安んじ奉つたことは史上に詳であるから敢めて贅する要を認めぬ。正行は常に心配して居たのは、若し病氣にでも罹つたならば、君に對し奉りては不忠の臣となり、亡き父に對しては不孝の兒となることであつた。正行が吉野の行宮に於て、天皇に拜謁せし際謹んで奏上した語で其一端が窺はれる、正行が高師直と雌雄を決し、四條畷に戰死したのは二十二歲であつた、其忠勇義烈は月日と光を爭ひ眞に國家の柱石であつて忠孝一本の道德を完ふしたものである（此挿畫はデモクラシーを唱ふる青年に切拔いて頓服させたい。）



●歐米に孝道なし

歐米諸國は個人主義が盛に行はれてゐる爲に家族制度は行はれない、歐米にても血族團體の家はあるけれども、戶主の設けがないから血族は血族でも只ホンの共同的に生活を營んでゐるばかりである、詳しく言へば歐米の家は夫婦と小供との共同生活で、子供が成長して二十歲になれば下宿料を取り、嫁を娶れば別に一家を構へて別居する故に親子の間は極めて冷やかである。

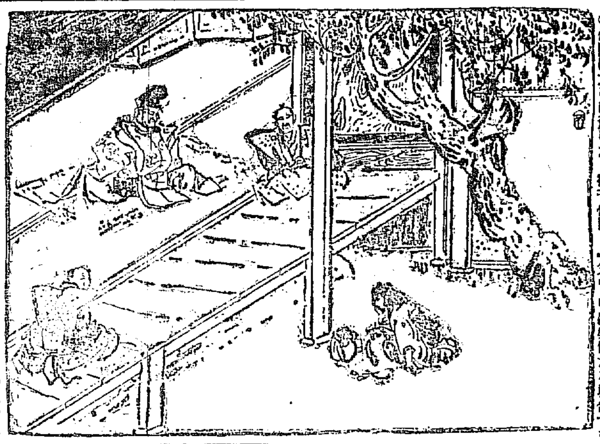
歐米には孝道がない、子が成年に達して夫婦關係を結むれば親と一緒に居住しないのであるから孝道を盡す事が出來ないのである、歐米には『孝』といふ文字が無い、孝道の無いのは當然である。基督の教に『親を敬すべし』とあるも、敬するのみにては孝道とは言へない、元來親子が同棲しないのが親子の情を稀薄ならしむるものである。

さても歐米人は慈愛なる父母の恩義を忘はずに居られるのであらうか、父母が老衰して飢渴に迫つてもこれを奉養する心が起らないのであらうか、親の恩は高山にも譬へてゐるのに、親の恩を知らない歐米人は禽獸にも劣るといつて差支あるまい。歐米諸國は科學が非常に進步してゐる、で精巧な器械力によりて人力を省き生產の額多なると工業の發達とは眞に驚くべきものがある、そして個人主義が旺盛なので個人の權利のみを主張し、黃金萬能の奇觀を呈するに至つたのである。

歐米諸國は女尊男卑である、夫たる者が妻の鼻息を伺ひ、顏を撫でたりしてやつたり、靴に接吻したり、步行する時に手を曳いたり、食卓に向へば上座に据ゑたりするやうな醜態は、とても我日本人には出來ない藝當である、これは女は劣弱な性質だから、いたはつてやるといふ精神から起つたことであらうが、時の古今を問はず、又は國の東西を論ぜず、女は弱きものである、弱き者としていたはつたのが遂に今日の女尊男卑の習慣を形成したのであらうか、歐米諸國の人が妻帶すれば別に一戶を構へるといふのは、親に孝養する義務を顧みないでも妻に愛情を與へたいといふ意志から出た習慣である、即ち親は何うならうと妻を大切にして圓滿な家庭を作りたいといふのである。妻に愛情を捧げる爲には父母の恩義を忘れるのである、此等は自分勝手な都合の好いことで、舅姑に氣兼はいらず、思ふ存分愛情を捧げられるから、とは言ふものゝ親は實に馬鹿を見ねばならぬわけとなる。近來歐米諸國の學校では晚蒔きながら父母を敬愛せねばならぬといふことを教へてゐるやうであるが、たゞ學校で教へるのみでは、夫婦本位の家庭では實行のほどが何うであらう。之を徹底的に實行しやうとならば、家族制度を創定して親子が同じ家に居住せねばならない。歐米諸國が假に家族制度を實行するとしても、開國以來三千年間鍊ねに鍊れた我國のやうに立派な制度は出來まい、けれどせめては支那のやうな個別家族制度にでもしたら、孝道を盡し得るやうになるであらう。

孝悌の水戶光圀

水戶光圀は幼き時鶴千代と稱し、性恭儉で孝心が深かつた。兄頼重があるのに、副將軍の職を嗣がしめられるのは、悌道に背くとて再三辭退されたけれども、父の頼房及中山備中守は深く鶴千代に望みを囑して聽かないので、止むを得ず襲職せられたのである。鶴千代十二歲の時、父頼房は其の膽氣を試さんと、暗夜城中深林外の刑場に行き獄門の首を取來れと命じた、鶴千代は平氣で父の命に從ひ、單身刑場に至り、首を下して攜へ歸り復命した、左右の侍臣は大いに驚いた。鶴千代曰く『父の命は如何なる場合でも避けない、父命を奉ずれば何んなことでも出來る』と。此一言で孝心の深い事が窺はれる。父頼房の喪に當りて、食を廢すること三日、家臣は心配して食事を勸めた、光圀は『予も食ふと思ふけれども喉に通らない』と答へられた、其孝心の程が察せられる。又光圀は自分に子があるにも拘らず、兄頼重の子を嗣子とせられた、而して多くの書を集めて國史を編纂し、勤王論を唱へて大義名分を明かにし、忠孝悌の美德を全うせられたのである（此挿畫は歐米學者に振出して飲ましたい。）



●家族制度は孝の出發點

家族制度は『家』を單位とする組織である。血族の者が集つて家庭を作り、その家庭に戶主を設け、戶主が一家を統率してゆく制度である。血族關係者が結合して家庭を形成するのは、人類固有の性情に基くものである。通常家庭のことを家といふてゐる、故に家といへば直に家屋のことを思ひ出させる、材木で組立て、壁を塗り、瓦で屋根を葺いた住居を想像せしめる。併しながら、家族制度を論ずる時の『家』はかゝる有形的の建造物をいふのではない。父母、兄弟、姉妹の如き血族の者が集つて生活してゆくその團體を『家』といふのである。同じ家の中に生活しても、血族でない他人の如きは家の一分子とは言ひ得ない、又遠く離れてゐても血族の繫がれてゐる者は家から分離したものとは言へない。

血族團體が統一的生活を營む所謂家族制度は、忠孝一本の道德の淵源である、人類の道德は先づ家族の中に發達し初めたのである。若し人類の歷史に於て、家族といふ社會が組織せられなかつたならば、恐らく今日のやうな道德を見ることが出來なかつたであらう。家族の道德も初めから今日と同樣のものではない、年と共に進化したものに相違ない、家族間の道德で、最も早く發達したものは親が子に對するものであつたと思はれる。親が子の養育に關する勤勞と慈愛とは眞に深厚なものであつて他に喩ふべき何物もない、子が親に仕へる道德は敬と愛とに待つことも多いけれど、その親を愛敬することは自然であつて、情はやがて孝順の德となり、種々の美德となつて發展するものである。此等の德は皆親子間の天性至情に基くものである。夫婦の關係が確定するやうになると、夫の妻に對する貞淑、妻の夫に對する保護、相互の愛情に加へるに責任の感を以てして、同心一體、仰いでは父祖に事へ、伏しては兒孫を育て、其の恩愛と責任と努力とは更に大なるものであつて、人は結婚に依つてその道德的人格を高めるものである。結婚するまでは其の人の注意は主として己一身の上に集まり勝であるけれど結婚してからは注意が他人の身の上に加へられる、今迄は自己の目前の利益を考へるより外に餘念がなかつたものが、將來の繁榮を計畫するやうに力を盡すやうになる。その間に子女を育てるやうになると益々其の意志を高尚にする。人は必ず結婚しなければ道德的人格を高め得ないとは言はれないが、結婚は其人格を高めるに有力な一助を與へてゐるのは爭へない事實である。今日人類社會が認めて道德としてゐるものは、多くは家族制度の中に發生したものである。仁愛、恭順、敬虔、從順、和睦、恩愛、忠實等は家族生活の中に生じた美德である、故に倫理の諸德は家族生活の經驗と訓練とを離れては、內容の空虛な貧弱な、無意味なものになつて了ふ。家族制度が何故にかゝる高尚な道德を發展せしめたかといふに、畢竟人類本性の自然に本づくからである。

要するに、我國に行はれつゝある家族制度は、支那に於ける個別家族制度ではなく、世界に稀なる綜合家族制度である、即ち忠孝一本の淵源である。忠孝一本は國家全體が一家族の體系をなせる點に特有なる道德である。我國が一家であるに當つて、一絲亂れないで全國一致の實を擧げ得るのは忠孝一本の賜である。殊に日清日露の二大戰役に目に餘る大捷を博したのも、五大國の班に列したのも皆是れ忠孝一本の道德の賜である。吾人はこの家族制度を千萬世に傳へて國威を宇內に揚げねばならぬ。

●血迷へるデモクラシー

孝道は古い思想で時代後れだといふ反對說も、今の青年の中には隨分とあるらしい、彼等は孝經や論語の中で實行の出來ないものがあるので、時勢が進步發達して所謂時代錯誤の部分があるため反對するのである。併し此等は一を知つて二を知らない生嚙の議論である、論者は孔子の教を以て我國の孝道と誤認するから、間違つた議論をするのである。我國には神代の昔から嚴然として孝道が存在してゐる、唯儒教や佛教から粹を拔きて內容を充實したまでゝある。

孔子の教の中には時勢に符合しない點がある、今一二の例を擧げて見やう。孔子は孝を重んずる餘りに三年の喪といふことを大事に說いてゐる、即ち父母の沒した時には三年間喪を守らねばならぬといふのである、喪に當つては何ういふことをするのかといふと、色々な娛樂をしない、音樂を聽いたり或は演劇を見たりするやうなことは一切廢めて、粗食を甘んじ粗衣を着て、若し官に居る者ならば其の官職を罷め、商賣をしてゐる者は商ひを廢めるなど親の死んだ後だからといつて悲しい狀態で居らねばならぬ、さうして如何に甘いものがあつても喰べることが出來ない、親が喰べないのに自分一人之を喰べるに忍びない、又如何に結構な音樂でも、その他の樂しいものでも、之を聽くには忍びない、見るにも忍びない、自分一人で之をやるのは至難に堪へぬ、親に惱ませることの出來ないのに、自分が樂しいものを見たり聽いたりすることは情に於て忍びない、親にも喰べさせたい、見せたい、聽かせたい、といふ情を滿たすことが出來ないから、父母の沒くなつた後の三年間はその喪に服さなければならぬといふのである。孔子の考へでは、子は生れて三年の間父母の懷に養はれるのであるから三年の喪は必要であるといひ、同又父母の生存中は遠方に往つてはならぬと說き、父が歿して三年間は其道を守らねばならぬと說いてゐる、そして其の實行の方法を禮記の內則の一篇に精しく說いてゐるが、それは實に嚴重なもので、とても其の通りには行はれない、何分二千四百年も前に說いたものであるから、社會の狀態も餘程變化した今日では內則の篇に書いてある樣に行ふことは難事である、なるほど孔子の教には良い所が澤山にあるけれども、惜しいことには餘りに形式に囚はれて今日適用の出來ない點が多くある。

孝道に就て兎や角と批難をする者は、孔子の教を其儘我國に行はねばならぬものと誤信するからである。前にも述ぶるやうに我國には固有の孝道があつて、孔子の教を丸吞にはして居らぬ、一例を擧げて見れば、『男子志を立てゝ鄕關を出づ、學若し成らずんば死すとも歸らず』と高吟して、笈を負ひ、京師に遊學する者が多かつた、この一事は『父母在不遠遊』といつた孔子の教を丸吞にしない證據である。我國民は假令父母が在世してゐても遠隔の地に遊學し、或は海外に出遊し、身を鴻毛の輕きに比し、君國の爲に貢獻する、それが即ち純忠となり至孝と賞揚されるのである。殊に我國は人口が增殖して、とても國內にばかり居ては生活難に陷るから、由來北海道や、支那、朝鮮、臺灣、南洋、布哇、北米、南米、西伯利等に移住しつゝある、假令父母の膝下を離れて海外に渡航しても、發展成功さへすれば、それが孝となり、又忠となるのである。

繰返していふが、孔子の所謂孝なるものは、支那の孝であつて我國の孝ではない、にも拘らず、孝道といへば直ちに孝經に說いてある孝道だと早合點し、純粹の我孝道に就ての詮索をしないで、時代錯誤だなどゝ反對論を持出し、デモクラシーの新思潮に共鳴し、頼みもしないのに親は勝手に子を拵へたのだ、親が生んだ子を養育し教育するのは義務である、けれども子は親に對して何等報恩の義務はない、孝行といへば頗る結構なれども抜け殼と一般である。元來人間は自立心が無うてはならぬ、自立の出來ない意氣地のない親は乞食にならうが、養老院の厄介にならうが、野倒死をしやうが何等意に介すべき問題ではない、子は決して父母を扶養するものでないといふ風變なことを主張するのである之が新思潮のデモクラシー（個人主義）から割出した父母に對する觀念である、すでに父母を扶養する義務がないといふのだから、父母を孝養するなどは夢にも見ることが出來ない、子として親の恩を辨へないものは禽獸にも劣つたものである。かゝる新思潮は一日も早く芟除しなければ國家の基礎を危うするに到るであらう。

更に一步を進めて、孝道なき歐米の現狀をザックバランにむき出したならば戰慄を禁じ得ないものがある、今卑近な一二の例を擧げて見やう、文明の華と謳はれてゐる英國のロンドンは、世界第一の惡性なる梅毒の流行地である、世界の遊樂地で歡樂の國と稱せられてゐる佛國は、到る所に避妊が行はれて、年々歲々人口が減少しつゝある。米國に於ける昨年の徵兵忌避者は驚くべき多數に達し、其內三十五萬人は檢擧せられたといふことである、道德的見地から見る時は三文の價値もないではないか。世のデモクラシーを高唱する者心を靜にして歐米の現狀を目睹せば迷夢立ろに醒めるであらう

孝子頼山陽

頼山陽は少い時から學文に志し、四方に遊學したので、父母の膝下に侍して孝養を盡すことが出來なかつた、で、晚年に至つて大に之を悔い、父母に孝養を盡したのである。山陽が母を京都に迎へたのは五十歲の時で、當時母は既に七十歲の老齡であつた。母を迎へて同棲した山陽の喜びは假令ふるにも物なき程で、朝夕奉養に心をこめ、百方母の意を慰むる事に努め、洛中洛外の明媚なる風景に之を伴ひ、逆びに遊び、母の喜ぶを見て自分も亦小供のやうに狂喜したさうである、されど三擧の行樂未だ畢さないので、再び母を奉じて遙く吉野山に遊んだ、母疲れたれば手を執り、又は背に負ふて興を添へたと云ふ事である（此の挿畫は山陽が母を奉じて再び吉野に花見に行きし圖である）

山陽が既に勤王の志厚かつたことは周知の事實である。山陽の詩を讀むものは、慷慨勤王の大義を中心とする一面又非常の孝心があつて、父母を懷ふの情綿々として盡きないを見るであらう。山陽は實に孝子であつて忠臣である。明治維新の原動力は水戶光圀公に起り山陽に完成せられたと云ふても過言でない（此の挿畫は遊蕩三昧に身を持ち崩す青年や放蕩息子に煎じて飲ましたい。）

●結論

明治維新以降自由民權說が唱へられ、國民道德を破壞する傾向を生じたことは爭ふことの出來ない事實である、試みに五十年前の國民道德と今日の國民道德とを比較して見たならば實に隔世の感がある、昔は借用證文を書くにも『期日に至り返濟せざる時は衆人の前に於て御笑ひ可被下候』と認めたものである、衆人の前にて笑はるといふことが本人にとりては如何にも大なる恥辱であつたのである。それが今日では借用證書に印紙を貼用する、保證人を立てる、期日に至るも返金しない、仕拂命令をかける、本訴を起す、强制執行をするといふやうな種々な手數をかけて恬として恥ぢないといふのだから、實に驚きにもからぬ手合が多いのである。斯の如く道德が頽廢し、質實剛健であつた我國民が輕佻浮薄に流れたのは個人主義の餘弊で、孝道衰退の原因である。

明治維新後、歐米の思想が輸入せられ、自由民權論が唱道せられた、それは（今日に唱へらるゝデモクラシーである）それが爲め我國が三千年間發展した立派なる習慣を一蹴し去らんとするのである是に於てか國粹保存の議論が起つて自由民權の議論は我國體に符合しない所の個人主義であるといふことが識者の間に叫ばれて來たのである。

由來學者は世事に迂遠なもので、博士であるとか、大學教授であるとかいふ連中で、我國體を辨へずして歐米の物質的文明に心醉し、歐米の新思想に共鳴する者があるのは眞に痛嘆の極みである、彼等は學問の獨立を唱へ、名を研究に藉りて無政府主義に共鳴したり、民主主義を唱道したりするのである、勿論學問は獨立でなくてはならんが、國家の存立を危殆に瀕せしむるやうな場合には、斷然予たる鐵鎚を加へねばならぬ。學問の研究には固より充分の力を盡さねばなるまい、而も研究に名を藉りて、朝憲紊亂の說に共鳴するなどは甚だ以て不都合な話である。學問の中でも法學と經濟學とを專攻する者が、歐米の皮相的文明にかぶれて、我國民道德を無視して、權利のみを主張して義務を顧みるやうである。法學を修むる者は權利を擧げ、經濟學を修むる者は國民道德に遠ざかる弊がある。昔の書生は衣は肝に至り、袖は腕に至るの粗服であつたが、その粗食に甘んじ、詩を吟じ、劍を撫し、國士を以て自任したりし眼孔は如何に豪邁にあつたか、之に比べると今の學生の大部分は果して何うか、身には美服を纏ひ、酒色に沈溺し自然派の小說を嗜び、口には神聖だなぞと熱を吐きサノサ節を謳つて、恬然として恥づる所を知らない、殊に彼等が自制を誇り衣服に香水を撒布し、化粧品商店の顧客といふに至つては實に嘆ずべきである。彼等現下の狀勢は只一身の虛榮に流れて、父母を顧みないばかりでなく、國家のことも慮らないのである。彼等に對して孝道を說くも馬の耳に風である。果は此等の輩が亡國の奴となるべき鄙劣であらう。

試みに思へ、我國は家族制度の下に忠孝一本を標榜し、そして實行し來たのである。日清、日露の兩戰役にも之あるが爲に大捷を博したのであつた。忠孝一本の道德に何か服從があつて、國力の發展を妨げるとか又は國民の副利を阻害するとかいふやうなことがあるとすれば、家族制度を廢することも已むを得ないが、併し忠孝一本の道德が何等弊害が伴ひはしないか、之に依つて國運が益々發達しつゝあるではないか、新思想を何ぞ歐米思想に雷同するの理由が何處にある、淳美なる國風、優秀なる道德を傷づけんとする者は痴人の夢であるといはねばならぬ。

いかに言論の自由が許されたるにせよ、口から出まかせの空論を杜撰して、下層の愚民を煽動せんとする如きは赦す可からざるの罪惡である、吾人は是等の論客に對しては今一層嚴正なる取締を要求する次第である。

我國は建國以來三千年の間、上下心を一にして、萬世一系の皇室を奉戴し、綜合家族制度の下に今日の隆盛を招來したのである、敦厚なる風俗、善美なる國體、その由つて來る所を査覈すれば忠孝の美德である、而して孝道は實にその淵源である、故に孝道を鼓舞すれば、國運の發展、臣民の康寧期して待つべきである、然るに從來孝道の獎勵は甚だ不完全である、勿論孝子の表彰に就ては從來下賜の制も設けてあり、府縣知事から金品を與ふることもあるけれども、誠に少しく冷淡の嫌がある。有體にいへば終身下賜の制は明治から大正へかけて五十年、其の間未だ曾て一人の其恩典に浴したものを聞かない、知事より表彰されたものは數多あるけれども、只僅に二圓か三圓かの零碎なる賞與に止まつて居るのは道德の獎勵たる所以でないと思ふ。當局者は孝子を表彰するに於て今一段の注意を拂ふべく、地方團體は亦孝子表彰に關する相當の方法を講じねばなるまい。

要するに孝子の表彰に對しては、府縣當局者も團體も其の有志者も甘過を缺いてゐるが、その責を分たねばならぬ、大體孝といふものは自發的のものであつて、親から子に强ゆべきものでない、故に政府が孝子を表彰するのは、やがて自己の子女をして孝道を全うせしむることゝなるのである。父母に孝を盡すその者は決して賞與や表彰を目的にするのではない、けれども孝子を表彰するは、孝道を勸獎する所以である。予は孝道の衰退を見るに忍びず、之に關する意見を述べ、世の有識者に聽かんことを望む。更に孝道を發揮せしめ、國民思想の根本の道德を全うし、外來思想の如き惡潮流を防ぎ、國民の福利を增進へて輝くの努ひを以て進むるが故である。

贊同者に一言す

予は國民思想の動搖を憂ひ、我國體の精華を發揮せんことを期し、我が特有の道德、祖先崇拜、忠孝一本の國民道德等に關する卑見を、東京、大阪其他各地方の大新聞に發表し、先覺者諸賢の是正を仰ぎたりき、予は之が爲め五萬圓の廣告費を支出したのである、而して予の卑見に對して高教を垂れ給ひし諸賢無慮數萬の上に出づ、依つて其數萬の論說中より世道人心を裨益するものを編纂し、題して『祖先崇拜と國民の聲』と云ふ。予は其印刷費に壹萬貳千圓を投じ、新聞紙に贊同を表示せられたる諸君に一部宛贈呈する豫定である、但し若し予の編纂に係る『祖先崇拜と國民の聲』の頒布を希望する者あれば、更に印刷して實費。

印刷製本料（五百頁）六拾錢
送本料　拾貳錢

にて需めに應ずべし、尤も製本は本年五月十日頃ならん、御希望の諸君は左に申込あれ

大阪東區內本町二丁目
東京日本橋通四丁目
有田ドラッグ商會主
有田音松